

(2) <参考>アラビア語子音の国際音声記号 (IPA) による表記

音声記号は参考程度にとどめ、実際に耳で聴いて音を覚えて下さい。

唇			
و	wā' ワーウ	w	有声両唇接近音
ب	bā' バーウ	b	有声両唇破裂音
م	mīm ミーム	m	有声両唇鼻音
ف	fā' ファーウ	f	無声唇歯摩擦音
舌尖～舌背中部			
ن	nūn ヌーン	n	有声歯茎鼻音
ر	rā' ラーウ	r	有声歯茎顛動音：巻き舌の (r)
ل	lām ラーム	l	有声歯茎側面接近音
س	sīn スィーン	s	無声歯茎摩擦音
ص	ṣād サード	ṣ	無声 (咽頭化) 歯茎摩擦音：アラビア語に特徴的な強調音。舌背を平行に上にもち上げる。
ز	zāy ザーイ	z	有声歯茎摩擦音
ت	tā' ターウ	t	無声歯茎破裂音
ط	ṭā' ターウ	ṭ	無声 (咽頭化) 歯茎破裂音：アラビア語に特徴的な強調音。舌背を平行に上にもち上げる。
د	dāl ダール	d	有声歯茎破裂音
ض	ḍād ダード	ḍ	無声 (咽頭化) 歯茎破裂音：アラビア語に特徴的な強調音。舌背を平行に上にもち上げる。
ث	thā' サーク	θ	無声歯摩擦音：舌と上の門歯の裏側が狭まる。英語の think の (th) に近い音。
ذ	dhāl ザール	ð	有声歯摩擦音：英語の (the) に近い音。
ظ	ḏā' ザーウ	ḏ	有声 (咽頭化) 歯摩擦音：アラビア語に特徴的な強調音。舌背を平行に上にもち上げる。
ج	jīm ジーム	dʒ	有声後部歯茎／硬口蓋破裂音
ش	shīn シーン	ʃ	無声後部歯茎／硬口蓋摩擦音
ي	yā' ヤーウ	j	有声硬口蓋接近音
舌根			
ك	kāf カーフ	k	無声軟口蓋破裂音
ق	qāf カーフ	q	無声口蓋垂破裂音
咽頭			
خ	khā' ハーウ	x	無声軟口蓋摩擦音
غ	ghayn ガイン	ɣ	有声軟口蓋摩擦音
ح	hā' ハーウ	ħ	無声咽頭摩擦音：アラビア語に特徴的な音。舌根が咽頭壁に近づく。
ع	'ayn アイヌ	ʕ	有声咽頭摩擦音：アラビア語に特徴的な音。舌根が咽頭壁に近づく。
ه	hā' ハーウ	h	有声声門摩擦音
ء	hamza ハムザ	ʔ	無声声門破裂音：アラビア語に特徴的な音。

参照：Table 5 from A Verified Arabic-IPA Mapping for Arabic Transcription Technology, Informed by Quranic Recitation, Traditional Arabic Linguistics, and Modern Phonetics | Semantic Scholar

参考 URL

◆発音記号と発音の仕方

東京外大のサイト：IPA (国際音声字母) の子音一覧表が掲載。
[アラビア語 発音モジュール 理論編 > 1-1 章 p.1 \(tufs.ac.jp\)](http://tufs.ac.jp)

◆大阪大学のサイト：発音の仕方についての実用的な説明。

[L1 2.pdf \(osaka-u.ac.jp\)](http://osaka-u.ac.jp)

◆アラブ人による文字の発音

[الحروف الهجائية باللغة العربية | Teaching Arabic letters \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)
[تعليم نطق اسماء الحروف الهجائية وحركاتها القصيرة وأصواتها الطويلة \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

上の表と東京外 web サイトの一覧表には以下のような違いがある。
 * (ص) (ط) (ظ) (ض) については咽頭化ではなく「口蓋垂化」。
 * 国際音声字母については以下の違いがある。
 (ج) : dʒ ではなく j
 (ي) : j ではなく y
 (خ) : x ではなく χ
 (ع) : ʕ ではなく ɣ

2 アラビア語の文字

(1) アラビア文字のアルファベット (アブジャディーヤ< الحروف الأبجدية al-hurūf al-abjadīyat >) と文字の綴り方

	独立形	文字の名称	語音のラテン文字表記	文字の綴り (右から左) 語尾 (独立) / 語尾 (連結) / 語中 / 語頭	
1	ا	alif アリフ	a i u	عصا ننيا دواء ابن	ا ※
2	ب	bā' バー (バーウ)	b	باب حرب جبل بنت	بيب
3	ت	tā' ター (ターウ)	t	صوت بيت شتاء تمر	ححح
4	ث	thā' サー (サーウ)	th	وارث بحث تمثال ثعلب	ثثث
5	ج	jīm ジーム	j	برج ثلج حجر جدار	ججج
6	ح	hā' ハー (ハーウ)	h	صباح ریح بحر حمام	ححح
7	خ	khā' ハー (ハーウ)	kh	صاروخ بطیخ نخیل خبز	خخخ
8	د	dāl ダール	d	جهاد ولد دمع دار	د ※
9	ذ	dhāl ザール	dh	أستاذ نوافذ غذاء ذهب	ذ ※
10	ر	rā' ラー (ラーウ)	r	سور نهر خریف روح	ر ※
11	ز	zāy ザーイ	z	موز كنز غزال زيتون	ز ※
12	س	sīn スイーン (スイーヌ)	s	جرس قوس مسجد سجن	سسس
13	ش	shīn シーヌ	sh	قماش جيش عشب شجر	ششش
14	ص	ṣād サードウ (スオードウ)	ṣ	مص رصاص مقص حسان صحراء	صصص
15	ض	ḍād ダード (ダオードウ)	ḍ	ارض بيض فيضان ضوء	ضضض
16	ط	tā' ター (タオーウ)	ṭ	صراط قط (قطط) وطن طريق	ططط
17	ظ	ḍhā' ザー (ザオーウ)	ḍh	ألفاظ لفظ عظم ظل	ظظظ
18	ع	'ayn アイン (アイヌ)	'	جوع ربيع شعب عطر	ععع
19	غ	ghayn ガイン (ガイヌ)	gh	دماغ مبلغ رغيف غيم	غغغ
20	ف	fā' ファー (ファーウ)	f	صوف سيف طفلة فضة	فففف
21	ق	qāf カーフ	q	سوق أفق سقف قلب	قققق
22	ك	kāf カ (キャ) ーフ	k	شباك سمك سكر كلب	كككك
23	ل	lām ラーム	l	فول رمل سلام ليل	لللل
24	م	mīm ミーム	m	طعام دم (نم) سماء مطر	مممم
25	ن	nūn ヌーン (ヌーヌ)	n	عين زمن سنة نور	نننن
26	ه	hā' ハー (ハーウ)	h	مياه وجه شهر هلال	هههه
27	و	wāw ワーウ	w	عدو عضو يوم وقت	و ※
28	ي	yā' ヤー (ヤーウ)	y	ناي كرسي صيف يد	يييي
29	ء	hamza ハムザ	'	أب أنن إبرة رأس مرفأ بئر لاجئ لؤلؤ شاطئ ميناء	أ أوئ ء

※アラビア文字のアブジャディーヤは子音を示す 28 個の文字にアリフ (ا) を加えた 29 個の文字からなる。

※ (ا) はハムザ (ء) を乗せる台となり、子音として発音される場合は (ء) と同じ音価をもつ。

※ (ا) (و) (ي) は子音としてだけでなく、三つの母音 a、u、i の長母音 ā、ū、ī を示すための字母としても用いられる。

詳細は7頁「ハムザにかんする規則」、6頁「長母音」。

「文字の綴り」の項の単語の読み方・意味は9頁にあります。

(2) アブジャディーヤ (アルファベット) 以外の文字

独立形	文字の名称	語音のラテン文字表記	文字の綴り (右から左)	語尾 (紫) / 語中 (橙) / 語頭(緑)
ى	alif maqṣūra アリフ・マクスーラ	a		مستشفى نكري 単語の語尾
ة	Tā'marbūta ター・マルブータ	t	مدينة غرفة طفلة زهرة	単語の語尾

※ (ى) は (ي) の下二点が落ちた形の文字。

「アリフ・マクスーラ」の意味は「短いアリフ (ا)」。
一部の単語の末尾にのみ用いられ、長母音 (ā) をつくる。

※ (ة) は (ه) に上二点が付いた形の文字。

「ター・マルブータ」の意味は「閉じた (ت) ター」。
名詞の女性形の語尾にのみ用いられる。

関連する URL

◆アラビア文字の書き方

アブジャディーヤの文字 (独立形) の書き方

[الحروف العربية للأطفال- تعليم كتابة ونطق الحروف العربية للأطفال خطوة بخطوة. #تعليم الأطفال \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

◆簡単な単語の文字の綴り方

イラスト付きなので、基礎的な単語の意味・発音・綴りを覚えることができます。

[تعليم مواضع الحروف العربية في الكلمة | أول الكلمة، وسط الكلمة، آخر الكلمة متصل، وآخر الكلمة منفصل \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

◆長母音を含む名詞の発音と綴り

[learning Arabic letters - YouTube \(266\) المد الطويل والمد القصير](https://www.youtube.com/watch?v=...)

動画の単語は子供むけですが、「文字の綴り」の項には、もう少し大人向けの単語をセレクトしました。アラブ世界、とくにパレスチナから連想される単語です。詩やニュースでよく耳にします。

<参考>アラブ世界



アラビア語の方言グループ

- 北アフリカ西部 (マグリブ)
- エジプト・スーダン・アラビア半島西部
- 地中海東岸 (シャーム)
- イラク・ペルシャ湾岸・アラビア半島東部

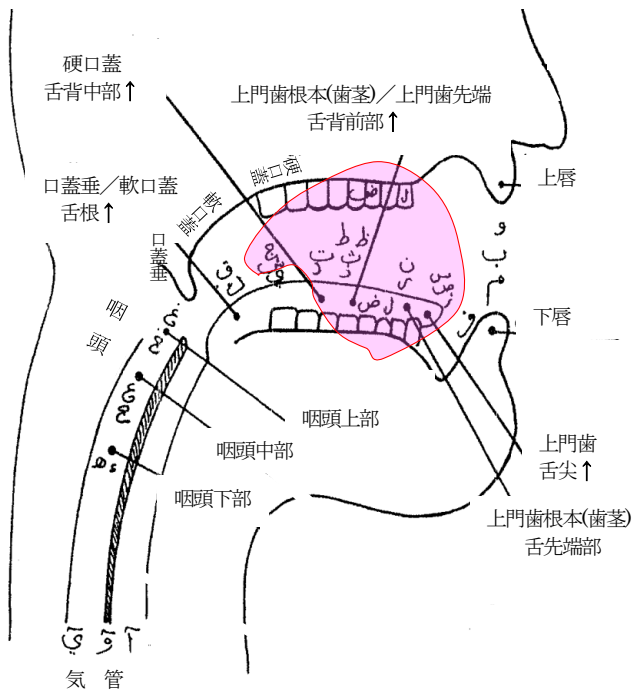
3 語音と文字にかんする規則

- (1) 太陽文字と月文字
- (2) 定冠詞 (ال) の付く名詞の読み方の規則
- (3) 子音の同化と二重子音化記号「シャツダ」
- (4) 母音記号<動符>と静止記号<静符>
- (5) (n) 音付加記号「タンウィーン」
- (6) 長母音
- (7) アリフに乗ったハムザの長母音と長母音記号「マツダ」
- (8) ハムザ (ء) にかんする規則
- (9) 子音 (スクーン) 連続の回避についての規則

文法用語のアラビア語表記
この段階で覚えるのは難しいと思います。当座は無視して、覚えるのは学習が深まってアラビア語に慣れてからでかまいません。ただし、日本語とカタカナ音訳の文法用語はちゃんと覚えて下さいね。

(1) 太陽文字と月文字 < الحروف الشمسية al-hurūfu al-shamsiyat(u) > < الحروف القمرية al-hurūfu al-qamariyat(u) >

太陽文字	الحروف الشمسية	ل ن	ذ ذر ز س ش ص ض ط ظ	ت ث
月文字	الحروف القمرية	ه و ي ء	ع غ ف ق ك م	ا ب ج ح خ



左図のとおり、太陽文字の音は舌背中部~舌尖を前歯~硬口蓋に向かって持ち上げることで作られる。
発音上 (ل) と隣接する音。
↓
(ل) の (ل) 音が後ろの太陽文字に同化する規則。

単独の単語、または節の最後の単語の読み方
末尾の音の読み方には二通りある。
*書かれた文字をそのまま読む。
(الحرف) al-ḥarf (حرف) ḥarfun
(كَلْ يَوْم) kulla yaumin
*末尾の「母音 (u,a,i)」「母音+n 音 (un,an,in)」の音を落として読む。
al-ḥarf は末尾の (u) が落ちて al-ḥarf と読む。
ḥarfun は末尾の (un) が落ちて ḥarf と読む。
kulla yaumin 末尾の (in) が落ちて kulla yaum と読む。
アラビア語では最後の音はいずれも子音の f, m だが、カタナで書くとアル-ハルフ、ハルフ、ヤウムとなる。

(2) 定冠詞 (ال) の付く名詞の読み方の規則

アラビア語の定冠詞 (ال) al- は名詞の前に置き、発音も綴りも後ろの名詞と一体化。

(ال) の後にくる名詞の冒頭の音が「太陽文字」の音である場合、(ال) が次「太陽文字」の音に同化する。

الشمس al-shamsu → 同化によって ash-shamsu アッシュヤムスと読む 意味：太陽
النجم al-najmu → 同化によって an-najmu アンナジュムと読む 意味：星

(ال) の後ろにくる名詞の冒頭の音が「月文字」の音である場合、(ال) は同化せず、そのまま発音される。

القمر al-qamaru アルカマル 意味：月
الأرض al-'ardu アルアルド 意味：大地

(3) 子音の同化と二重子音化記号「シャツダ」 < الشدة >

△同じ子音が二つ隣接して並ぶと、二つの内の前の方の子音が後ろの子音に吸収されて重子音化する。

مرر marara ではなく marra マツラと発音する。

△文字表記する場合、同じ子音字母の一つは表示しないで、記号「シャツダ」を子音字母の上におく。

مرر → مَرَّ marra マツラ 意味：彼は通り過ぎた。
الشمس → الشَّمْسُ
النجم → النَّجْمُ

(4) 母音記号<動符>と静止記号<静符>

「シャクル」 <الشكل al-shakl(u)>
文字に付加する符号。

▲母音記号<動符>

アラビア語には (u) (a) (i) の三つの母音がある。

母音 (u) (a) (i) は文字ではなく、下記の母音記号を用いて表す。

母音 (u) : ◌ُ : 子音の上に母音記号「ダムマ」 <الضمة al-dammat(u)> をのせる。

母音 (a) : ◌َ : 子音の上に母音記号「ファトハ」 <الفحة al-fathat(u)> をのせる。

母音 (i) : ◌ِ : 子音の下に母音記号「カスラ」 <الكسرة al-kasrat(u)> をおく。

فَلَسْطِينِ
الْقُدْسِ
قِطَاعُ غَزَّةِ

▲静止記号<静符>

母音のつかない子音は、下記の静止記号を用いて表す。

ファトハの書き方の例外

هَذَا
ではなく → هَذَا

◌ْ : 子音の上に静止記号「スクーン」 <السكون al-sukūn(u)> を付す。

(5) (n) 音付加「タンウィーン」 <التوين al-tanwīn(u)>

アラビア語の非限定の名詞は語末の母音に (n) の音を加える。

文字では表示しないで、語末に下記のような二重母音記号を用いて表す。

「悲しい」「美しい」という
意味ですが、アラビア語文
法上の品詞は「名詞」です。

語末 (u) + (n) : ◌ُنْ حَزِينَةٌ ḥazīnatun ハズィーナトウン 悲しい

語末 (a) + (n) : ◌َانْ طِفْلَةٌ جَمِيلَةٌ تِيفْلَاتَانِ جَمِيلَاتَانِ ṭiflatan jamīlatan ティフフラタン ジャミーラタン 美しい少女
語末が (e) 以外の場合は (l) を付加する。

語末 (i) + (n) : ◌ِيْنِ كُلُّ يَوْمٍ kulla yaumin クッラ ヤウミン 毎日

(6) 長母音

アラビア語には三つの長母音 (ā) (ū) (ī) がある。(短) 母音の音の持続時間は一拍、長母音は二拍。

弱文字 <حروف العلة hurūfu al-illati> と呼ばれる三つの文字 (ا) (و) (ي) を用いて表す。

長母音 (ā) : ا + ◌ : (a) の音価をとる子音字母の後ろに (ا) を加える。

الْإِنْسَانُ al-'insānu アルインサーヌ 人間
مَنَارَةٌ manāratun マナーラトウン 光塔 (ミナレット)
الْأَنْبِيَاءُ anbiyā'u アンビヤーウ 預言者たち (複数)

一般的には、長母音を
作る弱文字のスクー
ン記号は書かない。

長母音 (ū) : و + ◌ : (u) の音価をとる子音字母の後ろに (و) を加える。

الْدُمُوعُ al-dumū'u → ad-dumū'u アッドウムーウ 涙 (複数)
الشَّمُوعُ al-shumū'u → ash-shumū'u アッシュウムーウ 蝋燭 (複数)
الرُّكُوعُ al-rukū'u → ar-rukū'u アールクーウ 礼拝の所作
الرَّسُولُ al-rasūlu → ar-rasūlu アッラスール 使徒

長母音 (ī) : ي + ◌ : (i) の音価をとる子音字母の後ろに (ي) を加える。

مَدِينَةٌ madīnatun マディーナトウン 町・都市
كَانِسَةٌ kanīsatun カニーサトウン 教会

例文の単語の多くは、ア
ルクドゥス (エルサレ
ム) をうたった二つの詩
の中で使われている言
葉です。9、10 頁参照。

(7) アリフに乗ったハムザの長母音と長母音記号「マッダ」

اُ + ا 字母アリフ (ا) の上についたハムザ (ء) が (a) の音価をとり、次にアリフ (ا) がくる場合、

اَ 左記のように字母 (ا) の上に長音記号「マッダ <المدة>」(˘) をおく。

الْقُرْآنُ الْقُرْآنُ al-qur'ānu アルクルアーン
مَأْدِينُ مَادْنُ ma'ādhinu マアーズィン ミウザナ・光塔 (複数)
الْأَبَاءُ → الْآبَاءُ al-ābā'u アルアーバーウ 父たち (複数)
أَكُلُ أَكْلُ 'ākulu アークル 私は食べる

(9) 子音 (スクーン) 連続の回避についての規則

- ▲連続する子音のうちの前の方の子音が長母音の弱文字 (ا) (و) (ي) である場合
→長母音をつくる弱文字を削除して短母音つきの子音として読む。

子音_母音_長母音弱字	子音
子音_a_(ا)	子音
子音_u_(و)	子音
子音_i_(ي)	子音

فِي الْأَجْفَانِ fi al-'ajfāni

定冠詞 (ال) の (أ) は文の途中の連音ハムザだから発音しない。
そのため (في) の長母音をつくる (ي) と (ال) の (ن) という二つのスクーンが連続。
(في) fi の長母音をつくるスクーン (ي) を削除することによって子音の連続を回避する。
音声字母で示すと [fiʔaɟʃfa:ni]

- ▲連続する子音のうちの前の方の子音が長母音の弱文字以外の場合
→前の方の子音に (a) (u) (i) のいずれかの母音を加えて読む。

子音	子音
子音+a	子音
子音+u	子音
子音+i	子音

مِنَ الْبَحْرِ min al-bahri 意味: 海から

定冠詞 (ال) の (أ) は文の途中の連音ハムザだから発音しない。
そのため (من) の (ن) と (ال) の (ن) の二つのスクーンが連続する。
(ن) に母音 (a) をつけて (ن) とすることによって子音の連続を回避する。
音声字母で示すと [minalbahri]

لَكُمْ الدَّارُ lakum al-dāru 意味: あなた方には家がある

定冠詞 (ال) の (أ) は文の途中の連音ハムザだから発音しない。
そのため (لكم) の (م) と (ال) の (ن) の同化した (د) 二つのスクーンが連続する。
(م) に母音 (u) をつけて (م) とすることによって子音の連続を回避する。
音声字母で示すと [lakumu:da:ru]

هَلِ الْحَيَاةُ...? hal al-hayātu 意味: 人生は……か?

定冠詞 (ال) の (أ) は文の途中の連音ハムザだから発音しない。
そのため (هل) の (ن) と (ال) の (ن) の二つのスクーンが連続する。
(ن) に母音 (i) をつけて (ن) とすることによって子音の連続を回避する。
音声字母で示すと [halilhaya:tu]

符号がある場合とない場合

▲母音記号・静止記号

文法知識のある大人を対象とする一般的な読み物には母音記号・静止記号が付されていません。母音のある無しや母音の種類を判断するのは読者であり、その判断の基準になるのが文法の知識です。ですから、子供が読者であることを想定した児童書には符号が付されています。大人向けの読み物でも、読者が判断を迷う可能性がある単語には例外的に符号が付されることがあります。
また、正確に誦むことが求められる『クルアーン』の文章にはすべて符号が付いています。

▲シャッダとマッダ

表記されている場合が多いですが、省略されている場合もあります。



بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

4 アラビア語の名詞 限定形／非限定形 原生／派生

①名詞の非限定と限定

非限定 (النَّكْرَةُ) <汎指名詞>

一つの類、または同種のもの集合体 もしくはその集合に属する特定されない個体を指示する名詞。

非限定名詞の発音は名詞の末尾の母音に n 音を加える。
n 音付加 (タンウィーン) は文字ではなく二重母音で表示。
左の表の単語はすべて非限定形の名詞。

(複) の付記がない単語はすべて単数形。

限定 (المَعْرِفَةُ) <確指名詞>

指示対象が限定・特定された名詞。

非限定形の名詞に定冠詞 (ال) を付加する。

定冠詞 (ال) によって限定されると、タンウィーンの n 音は落ちる。

(نَهْرٌ) 非限定 → (النَّهْرُ) 限定

限定形の名詞には下記の6種がある。

- * 固有名詞
- * 人称代名詞
- * 指示代名詞
- * 関係代名詞
- * 定冠詞 (ال) の付加によって限定化された名詞
- * 所有関係を示す限定形名詞の後置による限定化

次の「アラビア語文法」の項で説明します。

(حِجَارَةٌ) 非限定 → (حِجَارَةُ الشَّوَارِعِ) 限定

②名詞の男性と女性

アラビア語には文法的性があり男性と女性の二種類。

▲ (文法的) 男性名詞

- * 男性名詞に語形上の目印はない… (دَوَاءٌ) (رَجُلٌ) 男性
- * 語形上は女性だが文法的性は男性… (خَلِيفَةٌ) カリフ

▲ (文法的) 女性名詞

- * 女性語尾をもち文法的性も女性である名詞

ター・マルブータ (ة) …… (فِضَةٌ)

アリフマクスーラ (ى) …… (نَكَرَى)

アリフ (ا) …… (نِيَا) (عَصَا)

アリフハムザ (اء) …… (صَحْرَاءُ)

- * 語形上は男性で文法的性は女性

意味上の女性… (بِنْتٌ) (أُمٌّ) 母

国名・都市名の大部分… (فِلَسْطِينُ) (أَلْبَانُ) (مِصْرُ)

身体の対の部分… (عَيْنٌ) (أَنْزٌ) (يَدٌ) (رِجْلٌ) 足

慣習的… (حَرْبٌ) (رِيحٌ) (دَارٌ) (أَرْضٌ) (نَارٌ) (شَمْسٌ) 炎

- * 文法的性として男性・女性の両方をもつ

(طَرِيقٌ) (سُوقٌ)

③非限定名詞の「一つ」

動植物や鉱物などの自然物の場合、語末に (ة) を付けて種の中の「一つ」の意味を表わすことができる。

(شَجَرٌ) : 集合体としての不特定の「樹」

(شَجْرَةٌ) : 樹の中の不特定の「一本の樹」

(الشَّجَرَةُ) : 特定された「一本の樹」

杖	عَصَا	現世	دُنْيَا	薬	دَوَاءٌ	息子	ابْنٌ
門	بَابٌ	戦争	حَرْبٌ	山	جَبَلٌ	娘	بِنْتُ
声	صَوْتُ	家	بَيْتٌ	冬	شِتَاءٌ	椰子	تَمْرٌ
相続人	وَارِثٌ	調査	بَحْثٌ	彫像	تِمْنَالٌ	狐	تُعْلَبٌ
塔	بُرْجٌ	雪	تَلْجٌ	石	حَجْرٌ	壁	جِدَارٌ
朝	صَبَاحٌ	風	رِيحٌ	海	بَحْرٌ	鳩	حَمَامٌ
ミサイル	صَارُوخٌ	西瓜	بَطِيخٌ	椰子の樹	نَخِيلٌ	パン	خُبْزٌ
ジハード	جِهَادٌ	少年	وَلَدٌ	涙	دَمْعٌ	館	دَارٌ
先生	أَسْتَاذٌ	窓(複)	نَوَافِدٌ	食糧	غِذَاءٌ	黄金	ذَهَبٌ
壁	سُورٌ	川	نَهْرٌ	秋	خَرِيفٌ	精霊・精神	رُوحٌ
バナナ	مَوْزٌ	財宝	كَنْزٌ	ガゼル	عَزَالٌ	オリーブ	زَيْتُونٌ
鐘	جَرَسٌ	弓	قَوْسٌ	モスク	مَسْجِدٌ	牢獄	سِجْنٌ
布地	قَمَائِشٌ	軍隊	جَيْشٌ	草	عُشْبٌ	樹	شَجَرٌ
弾丸	رِصَاصٌ	鉄	مِقْصٌ	馬	حِصَانٌ	砂漠	صَحْرَاءٌ
地・大地	أَرْضٌ	卵	بَيْضٌ	洪水	فَيْضَانٌ	光	ضَوْءٌ
道	صِرَاطٌ	猫	قِطٌّ	祖国	وَطَنٌ	道	طَرِيقٌ
言葉(複)	أَلْفَاظٌ	発音	لَفْظٌ	骨	عَظْمٌ	日陰	ظِلٌّ
空腹	جُوعٌ	春	رَبِيعٌ	民衆	شَعْبٌ	香水	عِطْرٌ
脳	دِمَاعٌ	金額	مَبْلَغٌ	一塊のパン	رَغِيفٌ	雲	غَيْمٌ
羊毛	صُوفٌ	剣	سَيْفٌ	子供	طِفْلٌ	銀	فِضَّةٌ
市場	سُوقٌ	地平線	أَفْقٌ	屋根	سَقْفٌ	心	قَلْبٌ
窓	شِبَاكٌ	魚	سَمَكٌ	砂糖	سُكَّرٌ	犬	كَلْبٌ
豆	فُولٌ	砂	رَمْلٌ	平安	سَلَامٌ	夜	أَيْلٌ
食物	طَعَامٌ	血	دَمٌ	天・空	سَمَاءٌ	雨	مَطَرٌ
眼	عَيْنٌ	時間	زَمَنٌ	暦の年	سَنَةٌ	光	نُورٌ
水	مِيَاهٌ	顔	وَجْهٌ	暦の月	شَهْرٌ	新月	هِلَالٌ
敵	عَدُوٌّ	メンバー	عَضْوٌ	暦の日	يَوْمٌ	時間	وَقْتُ
縦笛	نَائِيٌّ	椅子	كُرْسِيٌّ	夏	صَيْفٌ	手	يَدٌ
港	مَرْفَأٌ	頭	رَأْسٌ	針	إِبْرَةٌ	耳	أَنْزٌ
港	مِينَاءٌ	浜辺	شَاطِئٌ	真珠	لَوْلُؤٌ	難民	لَاجِئٌ
						井戸	بَيْرٌ
						記憶	نِكْرَى
						病院	مُسْتَشْفَى
1本の花	زَهْرَةٌ	女の子	طِفْلَةٌ	部屋	غُرْفَةٌ	町・都市	مَدِينَةٌ

④原生名詞と派生形名詞

派生名詞 (الْأَسْمُ الْمُسْتَقَّةُ) : 別の単語から派生した名詞

(مِبلَغ) は (بَلغ) から派生。

原生名詞 (الْأَسْمُ الْجَامِدُ) : 派生形ではない原型の名詞

(قِصر) (شَمْس) (شَجَر) (حِجر) には先行する単語が無い。

5 「アル-クドゥス」

文字の色分けの意味は、次の「アラビア語文法」の章で扱います。

القنس - نزار قباني - الديوان (aldiwan.net)

نزار قباني

القنس

▲作者について

ニザール・カッバーニー

1923年シリアのダマスカスに生まれる。ダマスカス大学の学生時代から詩人として名をなし、卒業後は外交官の職に就いた。任地のロンドンやマドリッドでも詩作を続けたが、60年代に辞職した後はバイルートを拠点として詩作に専念した。81年にイラク人の二人目の妻が亡くなった後（勤務先のイラク大使館爆破）、バイルートを去ってヨーロッパに移り住み、1998年、晩年を過ごしたロンドンで亡くなった。アラブ世界では女性を題材とした詩人として知られるが、パレスチナなどを扱った政治詩も数多く書いている。「アル-クドゥス」は第三次中東戦争（六月戦争）の翌年1968年に発表された作品。

▲詩の内容

アル-クドゥス

クドゥスよ！

涙が尽きるほど、私は泣いた

蝋燭が溶け落ちるほど、私は祈った

いやというほど、祈りのために身をかがめた

ムハンマドについて、そしてイエスについて、あなたに問いかけた
預言者たちを世にとき放った街よ！ (نوح) : 芳香を放つ

天と地をむすぶ最短の路地よ！ (دروب) : 旧市街の家屋の間の狭い道

クドゥスよ！ 聖法の光の塔よ！ (منارة) : ミナレットの複数形

燃える指をもつ美しい乙女よ！

聖処女の街よ！あなたの瞳は悲しんでいる

使徒たちが立ち寄った緑蔭ふかいオアシスよ！

大通りの敷石は悲しんでいる

大モスクのアザーンの塔は悲しんでいる (ملتن) : ミッザナの複数形

クドゥスよ！ 暗黒に巻きつかれた美しきものよ！

来る朝ごとに

聖墳墓教会の鐘をつくのは誰なのか？

生誕祭の夜に

子供らのための玩具を運ぶのは誰なのか？

クドゥスよ！ 悲しみの街よ！

瞼(まぶた)のうちの粒の涙よ！

誰が侵略を止めるのか？

諸宗教の一粒の真珠よ！ あなたのために

誰が市壁の石という石からから血を洗い流すのか？

誰が福音書を救うのか？

誰がクルアーンを救うのか？

救世主を殺した者たちから救世主を救うのは誰なのか？

誰が人間を救い出すのか？

クドゥスよ！ 私の都市よ！

クドゥスよ！ 私の愛しいものよ！

明日、明日こそ、レモンの樹に花が咲くだろう

緑の麦の穂とオリーブの樹が歓喜し

瞳という瞳が笑うだろう

清々しい屋根のもとに

遠くに逃れた鳩たちが帰ってくるだろう

あなたの花ざかりの丘の上で

子供たちが戻って来て遊び

父たちと息子たちとが再び会って一つになるだろう

私の故郷よ！

平安とオリーブの地よ！

بكيث .. حتى انتهت الدموع
صليت .. حتى ذابت الشموع
ركعت .. حتى ملني الركوع
سألت عن محمد، فيك وعن يسوع
يا قُدسُ، يا مدينة تفوح أنبياء
يا أقصر الدروب بين الأرض والسماء
يا قُدسُ، يا منارة الشرائع
يا طفلة جميلة محروقة الأصابع
حزينة عينك، يا مدينة البنول
يا واحة ظليلة مرَّ بها الرسول
حزينة حجارة الشوارع
حزينة مادن الجوامع
يا قُدسُ، يا جميلة تلتفُّ بالسواد
من يقرغ الأجراس في كنيسة القيامة؟
صبيحة الأحاد ..
من يحمل الألعاب للأولاد؟
في ليلة الميلاد ..
يا قُدسُ، يا مدينة الأحزان
يا دمعاً كبيرة تجول في الأجفان
من يوقف العدوان؟
عليك، يا لؤلؤة الأديان
من يغسل الدماء عن حجارة الجدران؟
من ينفذ الإنجيل؟
من ينفذ القرآن؟
من ينفذ المسيح ممن قتلوا المسيح؟
من ينفذ الإنسان؟
يا قُدسُ .. يا مدينتي
يا قُدسُ .. يا حبيبتي
غداً .. غداً .. سيزهر الليمون
وتفرخ السنابل الخضراء والزيتون
وتضحك العيون ..
وترجع الحمام المهاجرة ..
إلى السقوف الطاهرة
ويرجع الأطفال يلعبون
ويلتقي الآباء والبنون
على رباك الزاهرة ..
يا بلدي ..
يا بلد السلام والزيتون

参考 URL

▲ニザール・カッバーニー「アル・クドウス」

字幕付き朗読動画。

[نزال قباني يا قوس - بحث Google](#)

シリアで製作されたニザール・カッバーニーの伝記ドラマの一場面（詩のコンサート）。

主人公の若い頃を演じた俳優による朗読。

[نزال قباني يا قوس - بحث Google](#)

詩の原文と英語訳テキスト。

[Nizar Qabbani - القوس \(Al Quds\) \(إلى الإنكليزية ترجم\) \(lyricstranslate.com\)](#)

▲ファイルーズがうたう「ザフラトゥール・マダーイン」

アル・クドウス（エルサレム）を歌った最も有名な歌。

詩の原文と英訳の字幕付き動画。

[زهرة المدائن - بحث Google](#)

詩の原文と英語訳テキスト。

[Fairuz - زهرة المدائن \(Zahrat al madayn\) \(إلى الإنكليزية ترجم\) \(lyricstranslate.com\)](#)

ファイルーズについては、ドキュメンタリー映画『愛しきバイルート アラブの歌姫』（DVD）があります。

▲「ラージェーン」

シオニスト政権によるガザ侵攻をうけて、アラブ世界の若いアーティストが結集して作った作品。

再生回数とタイトル下の解説に注目してください。

[Rajieen | راجعين \(OFFICIAL MUSIC VIDEO\) \(youtube.com\)](#)

歌詞の原文と英語訳

[Group of Artists \(Arabic\) - راجعين \(Rajieen\) \(إلى الإنكليزية ترجم\) \(lyricstranslate.com\)](#)

▲アルジャジーラのライブ・ニュースサイトです。

[Al Jazeera Arabic Live البث المباشر | البث الحي | قناة الجزيرة \(youtube.com\)](#)

日本語を流暢にはなすアラブ人留学生から教えてもらった外国語習得のコツは「聴いて、聴いて、聴きまくれ」でした。人によるとは思いますが、これも一つの方法でしょう。
意味がわからなくても、聴いて聴いて聴きまくってアラビア語の響きに慣れてください。そのうち、単語の一つ、二つ…が聞き取れるようになると思います。

参考文献

この後、マフムード・ダルウィーシュなどパレスチナ詩人の作品をとりあげる予定です。

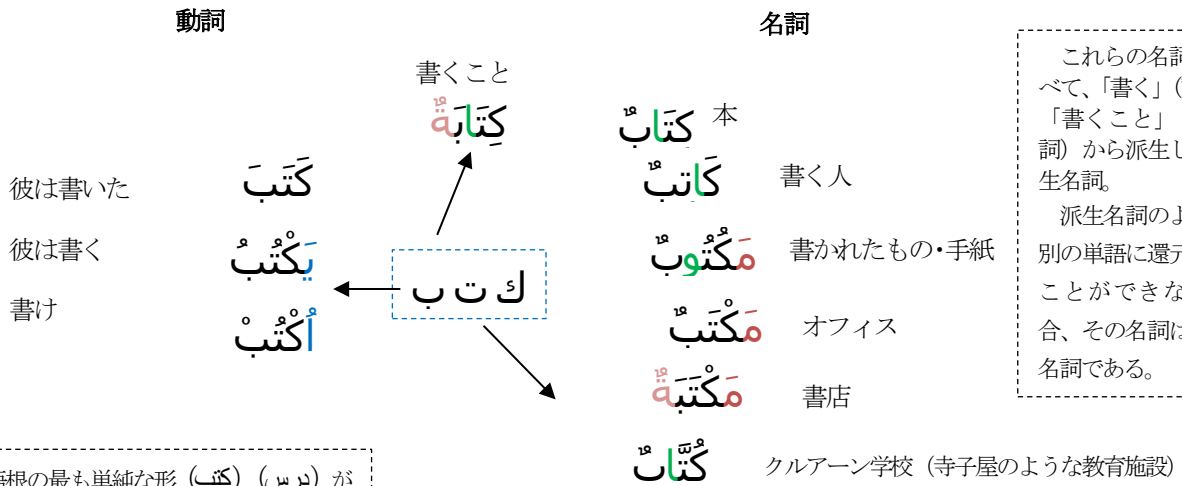
パレスチナ詩を理解するためのおすすめ本（評論）です。

ちょっと昔の本ですが、図書館などにあれば目を通してみてください。

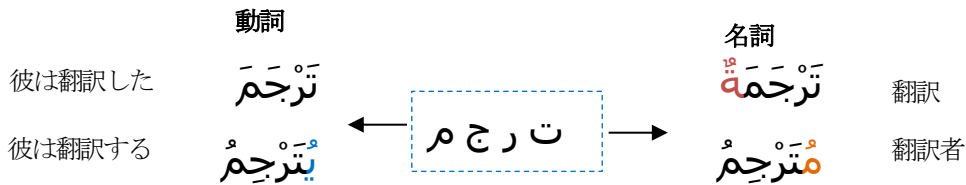
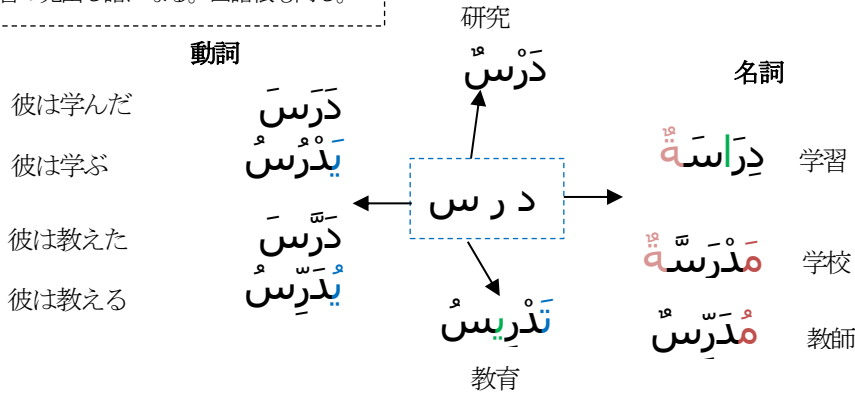
ガッサーン・カナファーニー／奴田原睦明・高良留美子訳「占領下パレスチナにおける抵抗文学」『現代アラブ文学選』（創樹社、1974年）

1 三語根／四語根と派生形

(1) アラビア語の単語



三語根の最も単純な形 (كتب) が辞書の見出し語になる。四語根も同じ。



(2) 三語根／四語根の単語

▲語根

アラビア語の単語の根幹 (語基) をなす子音を語根とよぶ。

単語の大半は3個の子音の組み合わせ (3語根) をもつが、まれに4個の子音の組み合わせ (4語根) をもつ単語もある。アラビア語ではこの3語根ないし4語根が「ある概念」を指し示している。

(ك) (ت) (ب) という3個の子音の組み合わせは「書く」にかかわる概念を示す。

(ت) (ر) (ج) (م) という4個の子音の組み合わせは「翻訳」にかかわる概念を示す。

▲三語根とその派生形——形と意味の拡張

三語根の単語は、三語根の連結形、ないし三語根に弱文字 (ل) (و) (ي) や特定の文字 (م) (ن) (ة) を付加した形をとり、これにアリフ (a) ・ダンマ (u) ・カスラ (i) の母音記号ないしスコーン (母音無し) の静止記号が付される。これらを三語根の派生形とよぶ。

三語根の連結形: كَتَبَ

特定文字が付加した形: كِتَابَةٌ

三語根の派生形は、三語根が示す核になる概念から派生した意味をもつ。

(ك) (ت) (ب) の三語根の派生形はすべて「書く」ことに関する意味をもっている。

▲四語根とその派生形

数は少ないが4語根の単語も存在し、派生形や意味の拡張については三語根と同様である。

2 アラビア語の品詞、語順、文法的意味

(1) 単語の品詞 (تَوْعُ الْكَلِمَةِ)

アラビア語には三つの品詞がある。

名詞 **الْإِسْمُ** : その単語だけで意味をなす。
 時間の経過と無関係。
 名詞の種類: 明示名詞・人称代名詞・不確定名詞。

動詞 **الْفِعْلُ** : その単語だけで意味をなす。
 時間の経過と関係がある。
 動詞の種類: 過去、現在、命令 (未来) 示す動詞。

虚詞 **الْحَرْفُ** : その単語だけでは意味をなさない。
 時間の経過と無関係。
 虚詞の種類: 前置詞 (介詞)、動詞的虚詞、
 接続 (連接)・疑問・条件…などを示す虚詞。

ここでは、アラビア語文法における品詞・語順・文法的意味 (文章の中で個々の単語が担う文法的な機能) について、大まかに解説しています。細かいところはさておき、アラビア語文法の全体的な特徴をつかんで下さい。人称代名詞、動詞の過去形、前置詞など、個々の項目については、次の3以下で具体的・詳細に説明します。

四つ目の品詞として「動詞的名詞 (اسْمُ الْفِعْلِ)」を数える考え方があるが、これに当たる名詞は現代アラビア語では稀であるため、ここでは三つの品詞について解説する。

الْمَوْعُ 名詞+虚詞 蝋燭が	انْتَهَتْ 動詞 (それらが) 尽きてしまった	حَتَّى 虚詞 その結果	بَكَيْتُ 人称代名詞+動詞 私は立いた			
يَسُوعَ 名詞 イエス	عَنْ 虚詞 について	وَ 虚詞 また	فِيكَ 名詞+虚詞 あなたに	مُحَمَّدٍ، 名詞 ムハンマド	عَنْ 虚詞 について	سَأَلْتُ 人称代名詞+動詞 あなたに問うた
السَّمَاءِ 名詞+虚詞 天	وَالْأَرْضِ 虚詞 と	بَيْنَ 名詞+虚詞 地	الْأَرْضِ 名詞 の間で	أَقْصَرَ 名詞+虚詞 路地	الذُّرُوبِ 名詞 最短の (もの)	يَا 虚詞 よ!
كَنِيسَةِ الْقِيَامَةِ؟ 名詞+虚詞 聖墳墓教会	فِي 虚詞 で	الْأَجْرَاسِ 名詞+虚詞 鐘を	يَقْرَعُ 動詞 (彼が) 撞く	مَنْ 不確定名詞 (疑問代名詞) 誰が〜のか?		

例文はニザール・カッバーニーの詩「アル・クドゥス」から。

(2) アラビア語の語順

動詞文と名詞文の二種類がある。

① 動詞文 **الْجُمْلَةُ الْفِعْلِيَّةُ** : 動詞が先頭にくる文

يَطِيرُ 動詞 鳩が (彼が) 飛ぶ	الْحَمَامَ 名詞+虚詞 鳩が
سَقَطَ 動詞 正義が (それが) 陥落した	الْعَدْلُ 名詞+虚詞 正義が
عَلَى 虚詞 で	الْمَدَاخِلِ 名詞+虚詞 入り口 (複)

(1) の例文を含めて、「アル・クドゥス」の冒頭の四行はすべて動詞文。アラビア語では動詞文の方が一般的。

二番目の例文はファイルーズの「ザフラト・ル・マダーイン」から。

② 名詞文 **الْجُمْلَةُ الْإِسْمِيَّةُ** : 名詞が先頭にくる文

أَنَا 名詞 アラブ (人)	عَرَبِيٌّ 名詞 私は
عُيُونُنَا 名詞+名詞 私たちの眼は	إِلَيْكَ 名詞+虚詞 あなた+の方へ
كُلِّ يَوْمٍ 名詞 日	تَرْحَلُ 動詞 向かって行く

(1) の例文に挙げた「アル・クドゥス」の「يَا أَقْصَرَ…… من يقرع……」は名詞文。名詞文の冒頭に非限定名詞をおくことはできない。

二番目の例文は同じくファイルーズの歌から。

(3) 単語の文法的意味 (المعنى الإعرابي للكلمة)

①動詞の文法的意味

動詞には三つの文法的意味があり、その内容は下記のとおり。

過去	الفعل الماضي	動詞の主体にとっての過去に、すでに起こって終わった出来事や行為を示す。
	وما نكسنت أعلامي	私の旗を投げ捨てたりはしなかった
現在	الفعل المضارع	動詞の主体にとっての現在、ないし現在から未来に続く時間に、生起している出来事や行為を示す。未来については動詞の前に (س) (سوف) などの未来を示す虚詞をおくことができる。
	أنايكنم .. أشد على أيديكم	私は君たちに呼びかける…君らの手を握りしめる
命令 (未来)	فعل الأمر	動詞の主体にとっての未来に、起こることを要求・期待する行為や出来事を示す。
	{اقرأ باسم ربك الذي خلق}	誦め、創造主なる主の御名において

最初の二つの例文はタウフィーク・ザイヤドの詩「私は君らたちに呼びかける」から。番目は『クルアーン』「凝血」(井筒俊彦訳) から。

アラビア語学では、文法学は「النحو/علم النحو」、文法学に基づく語法分析は「الإعراب」と呼ばれて、両者は区別されるが、ここでは後者についても「文法」という日本語を当てている。また、語形変化(活用)を扱う分野は詞法学「الصرف/علم الصرف」と呼ばれて区別されるが、ここでは語形変化も「文法」に含めて解説している。

②名詞の文法的意味

名詞には主格・対格・属格の三つの格があり、それぞれの文法的意味は下記のとおり。

主格	الرفع	名詞文の主語 (المتبأ) ・述語 (الخبير)
主格の状態	المرفوع	能動態動詞の動作主体 (الفاعل)、受動態の動作主体 (نائب الفاعل) 不完全動詞 (كان) (ليس) の主語 動詞に以た虚詞 (إن) の述語、ليسに以た虚詞 (ما) の主語 主格の名詞と同じ格位をとる名詞： 形容詞的修飾語、同列語、確認語、同位語など
対格	النصب	動詞の目的語 (المفعول به)
対格の状態	المنسوب	動詞にかかる副詞的修飾語 (...المفعول) 動作の容態、動作のおこった時間・場所、同時性、動作の程度 動作のおこった状態 (الحال) 数詞 除外を示す虚詞 不完全動詞 (كان) (ليس) の述語 虚詞 (إن) の主語、ليسに以た虚詞 (ما) の述語 対格の名詞と同じ格位をとる名詞： 形容詞的修飾語、同列語、確認語、同位語など
属格	الخفض	前置詞を受ける、前置詞の後ろの名詞
属格の状態	المخفوض	所有・被所有関係の名詞結合のうち、所有の意味を表わす後ろの名詞 属格の名詞と同じ格位をとる名詞： 形容詞的修飾語、同列語、確認語、同位語など

الليل	يا أمه	ذنب	جائع سفاخ
名詞	名詞+人称代名詞	名詞	名詞
主語	呼喚語	述語	形容詞的修飾語
قال	كنا	بخير	الجميع
動詞	名詞+人称代名詞	虚詞(前置詞)+名詞	名詞
過去	主語	述語	動作主体
سنت	طريق البر والبحر و الآفاق	مضى	أيئنا
動詞	名詞	動詞	虚詞+疑問代名詞
受動態・過去	名詞	過去	目的語
سمعت	يوماً	والدي	يقول
動詞+人称代名詞	名詞	名詞+人称代名詞	動詞
過去	副詞的修飾語	(سمعت) の目的語	現在
		(يقول) の動作主体	

夜は一ああ母さん！— 血に飢えた狼です

誰もが言った：「私たちは皆元気です」と

陸の道、海(複)の道、地平線の道は、塞がれた

(夜/狼は) **よそ者**をどこまでも追いかけてくる

父さんがこう言うのを、いつの日だったか耳にした

例文はマフムード・ダルウィーシュの詩「離散家族の仮寓からの便り」から。次回以降に紹介する予定。

③虚詞の文法的意味

*以外の例文はマフムード・ダルウィーシュ「離散家族の仮寓からの便り」から。

虚詞	文法的意味	例文	逐語訳
مِنْ	前置詞 (介詞)	رِسَالَةٌ مِّنَ الْمَنْفَى	離散先からの手紙
مُنْذُ	الْجَارُ	وَسَلَّةٌ صَغِيرَةٌ مِّنَ الْخَضَارِ	野菜からなる小さなバスケット
إِلَى		يُمَطَّرُ السَّمَاءُ مُنْذُ يَوْمَيْنِ*	二日前から雨が降っている
حَتَّى		وَلَمْ يَعُدْ إِلَى الْوَطَنِ؟	(そして)彼は故郷へ戻らなかったのか？
عَنْ		حَتَّى الْمَسَاءِ*	夕方まで
عَلَى		وَأَتَكِي عَلَى الْجِدَارِ	(そして)壁(の上)にもたれて
فِي		فِي مَطْعَمٍ	食堂で
الْبَاءِ		وَكُلُّ مَا فِي غُرْبَتِي	(そして)郷愁の中にあつて私の元にあるのは…
الْلَامِ		بَصَفْتُ فِي صَفْحَاتِهِ مَا ضَاقَ بِي مِنْ حَقْدٍ	私を苦しめる怒りをその(ノートの)頁に吐き出した
الْكَاِفِ		لِمَنْ كَتَبْتُ هَذِهِ الْأَوْرَاقَ	ぼくはこの手紙を書いた誰かのために/に…
		(比擬) (التَّشْبِيْهُ)	وَصَرْتُ كَالشَّبَابِ يَا أُمَامَ
		وَأَحْمِلُ الْعِبَاءَ كَمَا الرَّجَالُ يَحْمِلُونَ	大人の男たちが背負っているようにぼくも重荷を背負っています
حَتَّى	إِلَى أَنْ	أَجُوعُ حَتَّى أَشْتَرِيَ لَهُمْ كِتَابَ	彼ら(子供ら)に本を買ってやるまで腹をすかしているさ
	原因目的	حَتَّى نَمُوتَ مَرَّتَيْنِ	ぼくたちが二度死ぬために
الْلَامِ	التَّغْلِيْلُ	لِيَفْرَحَ الزُّبُونُ	(食堂の)客が喜ぶように
أَوَاوِ	الْعَطْفُ	وَالْأَبْنَاءُ... وَالْتَّرَابُ.. وَالزَّيْتُونُ؟	息子たちと土とオリーブと
لَوْ		لَا يَنْتَهِي بِضَمَّةٍ.. أَوْ لَمْسَةٍ مِنْ يَدٍ	掌を開いて、あるいは手を握りあつては終らない (最後に会うことはできないだろう)
الْهَمْزَةُ	الْإِسْتِفْهَامُ	أَلَمْ يَزَلْ كَعَهْدِهِ	彼は今も往年のように暮らしているでしょうか？
هَلْ		هَلْ أَصْبَحُوا مَوْظِفِينَ؟	彼らは勤め人になったのでしょうか？
إِنْ	الشَّرْطُ	إِنْ تَدْرُسْ تَنْجَحْ*	勉強すれば 成功する
لَوْ		وَلَوْ حَزِينٌ	たとえ悲しくても
أَوَاوِ	الْإِسْتِفْهَامُ	وَكَيْفَ حَالِ إِخْوَتِي	(そして)姉妹たちはどうしているだろうか(元気ですか)？
أَلْفَاءُ		...فَكَيْفَ حَالِ وَالِدِي؟	(そして)父さんはどうしているだろうか(元気ですか)？
لَكِنْ	الْإِسْتِنْرَاكُ	لَكِنِّي حَزِينٌ...	けれども、ぼくは悲しい
لَعَلَّ	الْإِسْتِفْهَامُ	لَعَلَّكُمْ أَحْيَاءُ لَعَلَّكُمْ أَمْوَاتٌ	たぶんあなたは生きている たぶん死んでいる
		لَعَلَّكُمْ مِثْلِي بِلَا عُنْوَانٍ	おそらく私のようにあなた方には住所がない
أَنْ	الْمَصْدَرِي	تَكَادُ أَنْ تَأْكُلَنِي الطُّنُونُ	疑心暗鬼がぼくを喰らうということになりそうだった (もう少しで疑心暗鬼に飲み込まれるところだった)
قَدْ	التَّوَكِيدُ	قَدْ صِرْتُ فِي الْعِشْرِينَ	ぼくはすでに二十歳になりました。
	الْإِسْتِفْهَامُ	قَدْ يَنْجُو الْأَطْفَالُ مِنَ الْمَوْتِ*	子供たちはたぶん死を免れるだろう(可能性がある)
السَّيْنِ	الْإِسْتِفْهَامُ	سَيَصْبَحُونَ كُلُّهُمْ مُعَلِّمِينَ..	彼らは皆、教師になるだろう
سَوْفَ		سَوْفَ يَعْلَمُونَ*	彼らは知ることになるだろう
يَا	التَّوَكِيدُ	يَا إِخْوَتِي	私の兄弟たちよ！
مَا	التَّوَكِيدُ	يُطَارِدُ الْعَرِيبَ أَيُّمَا مَضَى...	よそ者を彼がどこまで行こうと追いかける
نَعَمْ	الْجَوَابُ	أَنْصَلِّي؟ نَعَمْ*	礼拝していますか？ はい。
لَا		هَلْ كُنْسْتَ الْعُرْفَةَ؟ لَا*	部屋を掃除しましたか？ いいえ

3 名詞の特徴と種類

[1]名詞の性と数

名詞には、文法的性としての男性（男性名詞）と女性（女性名詞）がある。

名詞には、文法的数としての単数・双数・複数がある。

名詞の性と数は、その名詞を主語とする動詞活用形の性・数、その名詞を受ける代名詞等の性・数と一致する。

一致しない例外：非生物（モノ）の複数形は、女性名詞単数形で受ける。

文の冒頭の動詞は、動詞の主語が双数・複数であっても、（動詞の性に応じて男性または女性の）単数形になる。

(1) 名詞の性

名詞の性のまとめ ④「音と文字」9頁 [4] アラビア語の名詞 ②名詞の男性と女性

△語形上の性

*女性形：名詞の語尾が (ة) (ى) (ل) (اء)

*男性形：語形上の目印はなく、上記以外の語尾をもつ

△文法上の性

*女性名詞の多くは女性形語尾 (ة) (ى) (ل) (اء) をとる。

例外的に、女性形語尾をもたない女性名詞がある。

意味上の女性：(أخت) 姉妹…

国名・都市名の多く：(بمشق) ダマスカス (ببيروت) ベイルート…

身体の対の部分：(عين) …

慣習的：(حزب) …

*男性名詞の多くは上記の女性形語尾以外の語尾をもつ。

例外的に、女性形語尾をもつ男性名詞がある。

(خليفة) 偉大な学者

*例外的に、文法的性として、男性・女性の両方の性をもつ名詞がある。

(حال) 状況…など

日本語訳がついているのは初出の単語。

(2) 名詞の数

男性名詞・女性名詞のそれぞれに、単数形、双数形、複数形という三つの文法的数と語形がある。

男性名詞・女性名詞のいずれであっても、非生物（モノ）の複数形は、文法上、女性名詞単数として扱われる。

①双数・規則複数

	格	単数 المفرد	双数 非限定 المثنى 限定	複数 非限定 الجمع 限定
男性名詞	主格	مُعَلِّمٌ	مُعَلِّمَانِ +	مُعَلِّمُونَ +
	対格	مُعَلِّمًا	مُعَلِّمَيْنِ +	مُعَلِّمِينَ +
	属格	مُعَلِّمٍ	مُعَلِّمَيْنِ +	مُعَلِّمِينَ +
女性名詞	主格	مُعَلِّمَةٌ	مُعَلِّمَتَانِ +	مُعَلِّمَاتٌ +
	対格	مُعَلِّمَةً	مُعَلِّمَتَيْنِ +	مُعَلِّمَاتٍ +
	属格	مُعَلِّمَةٍ	مُعَلِّمَتَيْنِ +	مُعَلِّمَاتٍ +

②特殊な形をとる複数形

▲男性名詞 →複数形は女性形

حَيَوَانَاتٌ 動物
نَبَاتَاتٌ 植物
كَلْبَاتٌ 小さな犬 (犬の指小形)

▲不規則複数：親族名称など

أَبَاءٌ 父
أَبْنَاؤُهُ 息子
بَنَاتٌ 娘
أُمَّهَاتٌ 娘母
أَخَوَاتٌ 妹
أَخَوَةٌ 兄
إِخْوَانٌ 同胞
إِنْسَانٌ 人間
نِسَاءٌ 女
طُلَّابٌ 学生

▲ (و) を付加

سَنَوَاتٌ 年
أَقْوَامٌ 口

▲ (ي) を付加

مِيَاهٌ 水

指小形

小さいもの、可愛いものを指す表現

(كَلْبٌ) → (كَلْبِيٌّ)

単数形 (كَلْبِيٌّ)

複数形 (كَلْبِيَّاتٌ)

أخ أخت 包括的に兄弟姉妹を指す言葉。
شَقِيْقٌ شَقِيْقَةٌ 血縁の兄弟姉妹
الإِخْوَانُ الْمُسْلِمُونَ 「ムスリム同胞団」

③不規則複数形のパターン

* (أَإِيَاءُ)

بَابُ أَبْوَابُ أَبَانِ (ا)が(و)に転化
 نَهْرٌ أَنْهَارٌ أَنْهَارٌ 複数形が二つある
 وَرَقٌ أَوْرَاقٌ 葉・紙
 زَهْرٌ أَزْهَارٌ زُهُورٌ
 طِفْلٌ أَطْفَالٌ
 وَادٌ أَوْلَادٌ (و)が(ي)に転化
 يَوْمٌ أَيَّامٌ أَيَّامِ الْيَوْمِ
 عَامٌ أَعْوَامٌ 年

* (أَمْرَاءُ)

سَفِيرٌ سَفَرَاءُ 大使
 أَمِيرٌ أَمْرَاءُ アミール
 فَقِيرٌ فُقَرَاءُ 貧者

* (أَصْدِقَاءُ)

صَدِيقٌ أَصْدِقَاءُ 友人
 غَنِيٌّ أَغْنِيَاءُ 富者
 طَبِيبٌ أَطْبَاءُ 医者

* (بُرُوجٌ)

بَيْتٌ بُيُوتٌ
 بُرْجٌ بُرُوجٌ
 نَمْعٌ دُمُوعٌ
 جَيْشٌ جُيُوشٌ
 حَرْبٌ حُرُوبٌ
 قَلْبٌ قُلُوبٌ
 شَهْرٌ شُهُورٌ أَشْهُرٌ
 سَمْعٌ سُمُوعٌ

* (بُلْدَانٌ)

بِلَادٌ بُلْدَانٌ <に (邦・国)
 شَابٌ شَبَابٌ شَبَابٌ
 جِدَارٌ جُدُرَانٌ

* (كَوَاكِبٌ)

كَوَكَبٌ كَوَاكِبٌ 星
 مَكْتَبٌ مَكَاتِبٌ
 مَدْرَسَةٌ مَدَارِسٌ
 تَلْمِيذٌ تَلَامِيذٌ 生徒
 مَسْجِدٌ مَسَاجِدٌ

* (مَدَائِنٌ)

كِتَابٌ كُتُبٌ
 رَسُولٌ رُسُلٌ
 مَدِينَةٌ مَدَائِنٌ
 طَرِيقٌ طُرُقٌ

* (أَسَاتِدَةٌ)

أُسْتَاذٌ أَسَاتِدَةٌ 教授・先生

* (صَوَارِيحٌ)

رَجُلٌ رَجَالٌ
 بَحْرٌ بَحَارٌ
 رِيحٌ رِيَاحٌ
 جَبَلٌ جِبَالٌ

* (صَوَارِيحٌ)

صَارُوْحٌ صَوَارِيْحٌ
 صُنُوقٌ صُنَائِيْقٌ 箱
 مِفْتَاحٌ مَحَاتِيْحٌ 鍵
 فَاوْسٌ فَوَانِيْسٌ ランタン
 كُرْسِيٌّ كَرَّاسِيٌّ

* (حَجَارَةٌ)

حَجْرٌ حَجَارَةٌ

* (أَعْيُنٌ)

عَيْنٌ أَعْيُنٌ عَيْنُونَ
 رَجُلٌ أَرْجُلٌ

[2]数詞 (1) 基数

	男性 語形は女性形	女性 語形は男性形
1	أَحَدٌ وَإِحْدٌ	إِحْدَى وَإِحْدَةٌ
2	إِثْنَانٍ	إِثْنَانٍ
3	ثَلَاثَةٌ	ثَلَاثٌ
4	أَرْبَعَةٌ	أَرْبَعٌ
5	خَمْسَةٌ	خَمْسٌ
6	سِتَّةٌ	سِتٌّ
7	سَبْعَةٌ	سَبْعٌ
8	ثَمَانِيَةٌ	ثَمَانٍ (ثمانى+)
9	تِسْعَةٌ	تِسْعٌ
10	عَشْرَةٌ	عَشْرٌ
11	أَحَدٌ عَشْرٌ	إِحْدَى عَشْرَةَ
12	إِثْنَانًا عَشْرًا	إِثْنَانِ عَشْرَةَ
	إِثْنَيْ عَشَرَ	إِثْنَيْنِ عَشْرَةَ
13	ثَلَاثَةٌ عَشْرَ	ثَلَاثَ عَشْرَةَ
14	أَرْبَعَةٌ عَشْرَ	أَرْبَعِ عَشْرَةَ
15	خَمْسَةٌ عَشْرَ	خَمْسَ عَشْرَةَ
16	سِتَّةٌ عَشْرَ	سِتَّ عَشْرَةَ
17	سَبْعَةٌ عَشْرَ	سَبْعِ عَشْرَةَ
18	ثَمَانِيَةٌ عَشْرَ	ثَمَانِيَةَ عَشْرَةَ
19	تِسْعَةٌ عَشْرَ	تِسْعَ عَشْرَةَ
20	عِشْرُونَ	
21	أَحَدٌ وَعِشْرُونَ	إِحْدَى وَعِشْرُونَ
22	إِثْنَانٌ وَعِشْرُونَ	إِثْنَانِ وَعِشْرُونَ
23	ثَلَاثَةٌ وَعِشْرُونَ	ثَلَاثَ وَعِشْرُونَ
30	ثَلَاثُونَ	
40	أَرْبَعُونَ	
50	خَمْسُونَ	
60	سِتُونَ	
70	سَبْعُونَ	
80	ثَمَانُونَ	
90	تِسْعُونَ	
100	مِائَةٌ (مِئَةٌ)	
103	مِائَةٌ وَثَلَاثَةٌ	
123	مِائَةٌ وَثَلَاثَةٌ وَعِشْرُونَ	
200	مِائَتَانِ (مِئَتَانِ)	
300	ثَلَاثِمِائَةٍ (ثَلَاثِمِئَةٍ)	
1000	أَلْفٌ	
1953	أَلْفٌ وَتِسْعُمِائَةٌ وَثَلَاثَةٌ وَخَمْسُونَ	
2000	أَلْفَانِ	
3000	ثَلَاثَةُ أَلْفٍ	
100000	مِليونٌ (مِلْيُونٌ)	

2

名詞双数形を用いる

3~10

名詞 [男性・複数・属格]+基数 [男性・女性形]

名詞 [女性・複数・属格]+基数 [女性・男性形]

كُتِبَ

خَمْسَةٌ

非限定男性・複数・

男性 (女性形)

بَنَاتٍ

سِتٌّ

非限定女性・複数・属格 女性 (男性形)

例外 基数8 (女性)の後ろに名詞がくる場合

ثَمَانِي / ثَمَانِي / ثَمَانِي بَنَاتٍ

基数の主格・対格・属格

下記のように規則変化する

خَمْسَةٌ / خَمْسَةٌ / خَمْسَةَ كُتِبَ

سِتٌّ / سِتٌّ / سِتَّ بَنَاتٍ

11~99

名詞 [男性・単数・対格]+基数 [男性・男性形]

名詞 [女性・単数・対格]+基数 [女性・女性形]

كُوكِبًا

أَحَدَ عَشْرَ

非限定男性・単数・対格

男性 (男性形)

رَجُلًا

أَرْبَعَةَ عَشْرَ

非限定男性・単数・対格

男性 (男性形)

بِنَاتٍ

سِتَّ عَشْرَةَ

非限定女性・単数・対格

女性 (女性形)

基数の主格・対格・属格

11~19 どの格も同じ語形で変化しない

例外: 12の対格・属格は左表の形をとる

20~99

10の倍数 基数に性の区別なく、語形も同じ

عَامًا / سَنَةً

عِشْرُونَ

非限定男女・単数・対格

男性/女性

10の倍数以外 1の位に性・語形の別がある

عَامًا

ثَلَاثَةً وَعِشْرُونَ

非限定男性・単数・対格

基数男性形

سَنَةً

أَرْبَعًا وَأَرْبَعُونَ

非限定女性・単数・対格

基数女性形

基数の主格・対格・属格

10の倍数 (20・30...)

عِشْرُونَ / عِشْرِينَ / عِشْرِينَ عَامٍ

10の倍数以外

تِسْعَةً وَتِسْعُونَ إِسْمًا حَسَنًا /

تِسْعَةً وَتِسْعِينَ / تِسْعَةَ وَتِسْعِينَ إِسْمًا حَسَنًا

100以上

名詞 [男性・単数・属格]+基数 [男性形]

名詞 [女性・単数・属格]+基数 [女性形]

100の倍数 男性形・女性形の区別なし

مِئَةٌ عَامٍ مِنَ الْعُرْلِيَّةِ أَلْفٌ لَيْلَةٌ وَلَيْلَةٌ

基数の主格・対格・属格

規則的に変化する

1000000の対格・属格は左表 ()内の語形をとる

(2) 序数

	男性 語形は男性形	女性 語形は女性形
第1	الأوَّلُ	الأولى
第2	الثَّانِي	الثَّانِيَّةُ
第3	الثَّالِثُ	الثَّانِيَّةُ
第4	الرَّابِعُ	الرَّابِعَةُ
第5	الخَامِسُ	الخَامِسَةُ
第6	السادِسُ	السادِسَةُ
第7	السَّابِعُ	السَّابِعَةُ
第8	الثَّامِنُ	الثَّامِنَةُ
第9	التَّاسِعُ	التَّاسِعَةُ
第10	العَاشِرُ	العَاشِرَةُ
第11	الحَادِي عَشْرَ	الحَادِيَةَ عَشْرَةَ
第12	الثَّانِي عَشْرَ	الثَّانِيَةَ عَشْرَةَ
第13	الثَّالِثَ عَشْرَ	الثَّالِثَةَ عَشْرَةَ
第14	الرَّابِعَ عَشْرَ	الرَّابِعَةَ عَشْرَةَ
	الخَامِسَ عَشْرَ	الخَامِسَةَ عَشْرَةَ
	السادِسَ عَشْرَ	السادِسَةَ عَشْرَةَ
	السَّابِعَ عَشْرَ	السَّابِعَةَ عَشْرَةَ
	الثَّامِنَ عَشْرَ	الثَّامِنَةَ عَشْرَةَ
	التَّاسِعَ عَشْرَ	التَّاسِعَةَ عَشْرَةَ
第20	العِشْرُونَ	
第21	الحَادِي والعِشْرُونَ	الحَادِيَةَ والعِشْرُونَ
第22	الإِثْنَانِ والعِشْرُونَ	الإِثْنَانِ والعِشْرُونَ
第23	الثَّلَاثِ والعِشْرُونَ	الثَّلَاثِ والعِشْرُونَ
第30	الثَّلَاثُونَ	
第40	الأَرْبَعُونَ	
第50	الخَمْسُونَ	
100	المِائَةُ (المِئَةُ)	
103	المِائَةُ وَالثَّلَاثَةُ	
123	المِائَةُ وَالثَّلَاثَةُ وَعِشْرُونَ	
200	المِائَتَانِ (المِئَتَانِ)	
300	الثَّلَاثِمِائَةُ (الثَّلَاثِمِئَةُ)	
1000	الأَلْفُ	
2000	الأَلْفَانِ	
	序数を使用する場合 カレンダーの日にち 時間	

授業参加者のお一人、時田さんが調べて下さった情報です。
マージダ・アッルーミーの「イルハムニー…」の動画の別ヴァージョン。
音声が良いです。

[Erhamni Ya Allah \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

アラビア語の歌詞と英語訳。

[Majida El Roumi - Erhamni Ya Allah \(allthelyrics.com\)](https://www.allthelyrics.com/...)

1. 語頭の定冠詞 (ال)

限定名詞 (単数) の語尾の母音が (أ) u は主格、(ا) a 対は格、(ي) i は属格。
 ~は ~を ~に

2. 語尾の n 音付加 (التَّوِين)

非限定名詞 (単数) の語尾が (ن) un は主格、(ان) an は対格、(ين) in は属格。
 男性名詞単数の対格の語尾はアリフを加えて (أ) になる。→ [3] [1](2) 「名詞の数」①参照

حَزِينَةٌ / طِفْلَةٌ / مُحَمَّدٌ
 غَدًا / غَدًا / غَدًا

3. 名詞の前の呼びかけ虚詞 (النَّادِءُ)

呼びかけ虚詞 (يا) の後ろの名詞 (الْمُنَادِي) が限定名詞→ 定冠詞を落として語尾は主格 (أ) u。
 (يا) の後ろの名詞が所有・被所有関係の名詞結合で限定→ 語尾は対格 (ا) a になる。
 (يا) の後ろの名詞が非限定で対象を具体的に特定していない→ 語尾は対格 (ان) an になる。

يَا فُنُسُ
 يَا بَلَدَ السَّلَامِ
 يَا وَاحِدَةً ظَلِيلَةً

4. 名詞の前の前置詞 (الْحَرْفُ)

前置詞によって前置詞の後ろの名詞は属格化される。

名詞の語尾に現れる属格の標識は、限定名詞の場合には (ي) i、非限定は (ين) in、
 例外的に限定・非限定のどちらもが (ا) a となる場合もある。

*一番目の例文: (فِي لَيْلَةِ الْمِيلَادِ) は所有・被所有関係の名詞結合。(لَيْلَةً) は後ろの (الْمِيلَادِ) によって限定され n 音が落ちる。この限定名詞が前置詞 (فِي) によって属格化されて語尾が (ي) i の (لَيْلَةً) となる。

*二番目の例文: 語尾が n 音付加の人名 (مُحَمَّدٌ) は、主格・対格・属格が (مُحَمَّدًا) (مُحَمَّدًا) の三段に変化する。人名 (يَسُوعُ) は主格の語尾が (أ) u、対格・属格の語尾が同じ (ا) a の二段に変化して (يَسُوعًا) となる。

(يَا سَمِيحًا) : 非限定でも呼びかけ対象を眼前で特定している場合、語尾は主格 (أ) u

فِي لَيْلَةِ الْمِيلَادِ

عَنْ مُحَمَّدٍ... عَنْ يَسُوعَ

5. 名詞に特徴的な語の配列

▲名詞 (人称代名詞) ← 動詞

▲述語 ← 名詞 (主語)

▲所有 ← 被所有の関係の名詞結合 (الإِضَافَةُ)

前置の名詞 (الْمُضَافُ) は被所有、後置の名詞 (الْمُضَافُ إِلَيْهِ) は所有を表わす。

後置の名詞は属格をとり、後置の名詞によって限定された前の名詞は n 音が落ちる。

*例文 1: 後ろの (الشُّوَارِعَ) 限定名詞の属格で、属格の標識は語尾の (ي) i。前の (جِجَارَةٌ) は限定名詞の主格で、主格の標識は語尾の (أ) u。

*例文 2: 後ろの (الشَّرَائِعَ) が属格、前の (مَنَارَةٌ) は限定化され、呼びかけ語の (يا) によって対格をとり、対格の標識は語尾の (ا) a。

*例文 3: 後ろの (الشُّوَارِعَ) が属格、前の (جِجَارَةٌ) は限定化され、前置詞 (عَلَى) によって属格をとり、対格の標識は語尾の (أ) u。

*例文 4: (رُبَاكِ) は前置詞 (عَلَى) の後ろに (رُبُوعًا) の複数形 (رُبَاكِ) が続く。(رُبَاكِ) は語尾にアリフ・マクスーラがくる特殊な女性形。(رُبَاكِ) の語尾に接尾人称代名詞 (كِ) が接合して、語尾ではなくなった (كِ) が (أ) u に変化する。(رُبَاكِ) は主格・対格・属格が同じ形の一段変化。この場合は (أ) u が属格の標識となる。

1- جِجَارَةٌ الشُّوَارِعِ
 (المضاف) (المضاف إليه)
 所有 被所有

2- يَا مَنَارَةَ الشَّرَائِعِ

3- عَنْ جِجَارَةِ الشُّوَارِعِ

4- عَلَى رُبَاكِ الزَّاهِرَةِ

補足

△名詞+形容詞の名詞 (الصِّفَةُ/التَّعْثُ)

前の名詞を後ろに置かれた形容詞の名詞が修飾する。

後置の形容詞の名詞の限定・非限定および格位は、前の名詞に従って同じ形をとる。

السَّنَابِلُ الْخَضْرَاءُ
 نَمْعَةٌ كَبِيرَةٌ
 السُّفُوفُ الطَّاهِرَةُ

6. 名詞は、これを人称代名詞で受けることができる。

(الْفُنُسُ) は都市の名前だから女性名詞。これを接尾人称代名詞の (كِ) で受ける。

الْفُنُسُ عَلَيْكِ، يَا لَوْلُؤَةَ الْأَيْدِيَانِ

補足説明 格変化による名詞の語尾変化

主格・対格・属格の三つの格に対応して語尾が変化し、格位の標識 (الْعَلَامَةُ) が語尾にあらわれる。

▲三段変化

大半の普通名詞と人名の多くは三段変化

非限定 限定

主格 (۰) (۰)	رَكِبَ رَجُلٌ / الرَّجُلُ	男はその男は乗った	سَأَلَتْ امْرَأَةٌ / الْأَمْرَأَةُ	女はその女は運転した
対格 (۰) (۰)	قَطَّرَا / الْقِطَارَ	電車で/その電車に	سَيَّارَةٌ / الْأَسْيَارَةَ	自動車を/その自動車を
属格 (۰) (۰)	فِي صَبَاحٍ / الصَّبَاحِ	ある朝/その朝に	فِي شَارِعٍ / الشَّارِعِ	とある通りで/その通りで

▲二段変化

語尾に n 音付加をもたない固有名詞

非限定・限定

主格 (۰)	يَمَشُقُ مِصْرَ	إِبْرَاهِيمَ	عُمَرَ	يَسُوعَ
対格 } (۰)	يَمَشُقُ مِصْرَ	إِبْرَاهِيمَ	عُمَرَ	يَسُوعَ
属格 }				

語尾に n 音付加をもたない普通名詞の非限定・不規則複数→限定化すると三段変化する

大使 (単数)

非限定

限定

主格 (۰)	سُفْرَاءُ	主格 (۰)	السُّفْرَاءُ	قَابِلَ عُمَرَ سَفْرَاءَ فِي مِصْرَ	エジプトで大使たちに会った
対格 } (۰)	سُفْرَاءَ	対格 (۰)	السُّفْرَاءَ	سَأَلَ إِبْرَاهِيمَ عَنِ سُفْرَاءَ فِي يَمَشُقَ	ダマスカスで大使たちについて尋ねた
属格 }	سُفْرَاءَ	属格 (۰)	السُّفْرَاءِ	سَأَلَ إِبْرَاهِيمَ عَنِ سُفْرَاءِ مِصْرَ	エジプト大使たちについて尋ねた

سَفِيرٌ

▲一段変化

語末がアリフ・マクスーラ (ى) またはアリフ (ا) の名詞

非限定 限定

主格 } (۰)	(۰)	どの格も	الرُّبَى / رَبِي / النَّدَى / نَدَى / الْهُدَى / هُدَى / الْكُرَى / كُرَى	記憶 導き 露 丘 (複)
対格 }	(۰)	同じ形	رُبَى / رَبِي / النَّدَى / نَدَى / الْهُدَى / هُدَى / الْكُرَى / كُرَى	
属格 }	(۰)		رُبَى / رَبِي / النَّدَى / نَدَى / الْهُدَى / هُدَى / الْكُرَى / كُرَى	現世 杖

単語右から

▲特殊な語形の三段変化

主格	قَاضٍ / الْقَاضِي	裁判官 (単数)	قَضَاءُ / الْقَضَاءُ	裁判官 (複数)
対格	قَاضِيًا / الْقَاضِي		قَضَاءً / الْقَضَاءُ	
属格	قَاضِي / الْقَاضِي		قَضَاءٍ / الْقَضَاءِ	

補足説明 所有・被所有関係の名詞結合 (الإضافة)

▲イダーファ (الإضافة) の語形上の注意点

最初の名詞ムダーフ (المضاف) が男性規則複数または双数 (男・女) の場合、語尾の (ن) が脱落する。

مُوظَّفُونَ	⇒	مُوظَّفُو الشَّرِكَةِ	muwaḥḥafu-shsharikati	会社の職員たち
عَيْنَانِ		عَيْنَا الطِّفْلِ	'ayna-tṭiflati	女の子の (二つの) 眼

عَيْنٌ 眼 (単) 主格

عَيْنَانِ 眼 (双) 主格

عَيْنَيْنِ 眼 (双) 対・属格

▲イダーファ (الإضافة) の意味

後ろの名詞ムダーフ・イライヒ (المضاف إليه) が限定名詞の場合：所有を示す

نُورَةُ الزَّمَانِ	قيمة الإنسان	人間の価値
--------------------	--------------	-------

後ろの名詞ムダーフ・イライヒ (المضاف إليه) が非限定名詞の場合：物質の部分、材料を示す

قِطْعَةُ خُبْزٍ	1 カップのコーヒー	一切れのパン
صَحْنُ فِضَّةٍ	絹の着物 (複)	銀の皿

قِطْعَةٌ مِنْ خُبْزٍ ← قِطْعَةُ خُبْزٍ 同意味で
 صَحْنٌ مِنْ فِضَّةٍ → صَحْنُ فِضَّةٍ 言い換え可能

最初の名詞ムダーフ (المضاف) が形容詞的名詞 (الصِّفَةُ)

رَبِيٌّ حَسَنُ الْخُلُقِ	ザイドは性格が良い
رَجُلٌ قَلِيلُ الْعَقْلِ	知性の少ない (愚か) 男
سَمَكَةٌ كَبِيرَةٌ الْعَيْنِ	眼の大きな魚

يَا طِفْلَةً جَمِيلَةً مَحْرُوقَةَ الْأَصَابِعِ

名詞とその名詞を後ろから修飾する名詞は同じ格位 (طِفْلَةً جَمِيلَةً) 所有・被所有の名詞結合 (مَحْرُوقَةَ الْأَصَابِعِ) の前の名詞 (مَحْرُوقَةَ) は形容詞的名詞。 (مَحْرُوقَةَ الْأَصَابِعِ) が後ろから (طِفْلَةً جَمِيلَةً) を形容詞的に修飾している。
 (يَا) の後ろの (طِفْلَةً) は不特定の具体的でない対象だから非限定・対格。形容詞的修飾語の (جَمِيلَةً) も対格。
 (مَحْرُوقَةَ) も (طِفْلَةً) と同じ対格をとる。

[3]名詞の分類

名詞は下記の三つに分類できる。(1) 明示名詞

(2) 人称代名詞 ①独立人称代名詞 ②接尾人称代名詞 ③内含人称代名詞

(3) 不確定名詞 ①指示代名詞 ②条件代名詞 ③疑問代名詞 ④関係代名詞

(1) 明示名詞 **الْإِسْمُ الظَّاهِرُ**

①明示名詞とはなにか

人称代名詞と不確定名詞が間接的に他の名詞を指示するのに対し、明示名詞は指示対象の意味をそのまま表している。明示名詞は人称代名詞と不確定名詞以外の名詞の大半を占める名詞。(第一回配布資料9頁の名詞リストはすべて明示名詞)

明示名詞は、[2]で述べた名詞の文法的特性1~6がすべて当てはまる。

明示名詞には固有名詞/普通名詞、原生名詞/派生名詞などが含まれる。

明示名詞の多くは、主格・対格・属格の格によって語尾変化する「変尾名詞(الْإِسْمُ الْمُغْرَبُ)」

②派生形の名詞

▲名詞から作られる派生名詞

従属名詞 (الْإِسْمُ الْمُنْسُوبُ)

名詞の語尾+ (ي) : ~的
~人 ~派

يَابَانِي يَابَانِي → يَابَانِي + ي

日本の 日本人 (男)

صِينِيَّة صِينِيَّة → صِينِي + ي

中国の 中国人 (女)

شَافِعِيَّة شَافِعِيَّة → شَافِعِي + ي

シャーフイイー派

▲動詞から作られる派生名詞

*主動名詞 (إِسْمُ الْفَاعِلِ)

自動詞・他動詞から派生
動作を行う主体の特性
継続中の動作

三語根からの派生形

فَاعِلٌ → فَعَلَ

كَاتِبٌ 作家←書く

سَارِقٌ 盗人←盗む

قَاتِلٌ 殺人者←殺す

لَاجِئٌ 難民←避難する

...الْأَلَاجِيُّ رَاجِعٌ إِلَى

その難民は...に戻りつつある

*被動名詞 (إِسْمُ الْمَفْعُولِ)

受動態から派生
動作対象の特性・継続中の動作

مَفْعُولٌ → فَعِلَ

مَكْتُوبٌ 手紙→書かれる

(الصِّفَةُ الْمُنْتَبِهَةُ بِإِسْمِ الْفَاعِلِ)

*半主動名詞 (الصِّفَةُ الْمُنْتَبِهَةُ)

三語根・自動詞から派生
変化しない特性

شَجَاعٌ

勇敢な

جَبَانٌ

臆病な

صَخْمٌ

巨大な

مِلْحٌ

塩の

حُلُوٌّ

甘い

فَرِحٌ

嬉しい

سَهْلٌ

易しい

حَسَنٌ

善良な

طَاهِرٌ

清らかな

كَرِيمٌ

高潔な

طَيِّبٌ

良い

كَبِيرٌ

大きい

*時間名詞 (الْإِسْمُ الزَّمَانِ)

مَفْعُولٌ → فَعَلَ

مَوْعِدٌ 約束の時間

*場所名詞 (الْإِسْمُ الْمَكَانِ)

مَفْعُولٌ → فَعَلَ

مَطْعَمٌ 食堂

مَنْفَى 亡命地

مَجْلِسٌ 議会

مَرْكَزٌ 中心地

مَشْرِقٌ 東

*道具名詞 (إِسْمُ الْأَلَاةِ)

مَفْعُولٌ → فَعَلَ

مِفْتَاحٌ 鍵

مِغْنَسَةٌ 箒

(2) 人称代名詞 **الْإِسْمُ الْمُضْمَرُ** 人間を指し示す代名詞。

人称代名詞には、①独立人称代名詞、②接尾人称代名詞、③内含人称代名詞の三種類がある。

人称代名詞は主格・対格・属格がどれも同じ語形で語尾変化しない「定格名詞(الْإِسْمُ الْمُنِيءُ)」。

① 独立人称代名詞 **الضَّمِيرُ الْمُنْفَصِلُ**

他の単語に付かないで、単独で用いられる人称代名詞。定格名詞。

	単数	双数	複数
一人称	أَنَا 'anā : 私		نَحْنُ nahnu : 我々
二人称	أَنْتَ 'anta : あなた (男性に対して)	أَنْتُمَا 'antumā : あなた方二人 (男・女に対して)	أَنْتُمْ 'antum : あなた方 (男性)
	أَنْتِ 'anti : あなた (女性に対して)		أَنْتُنَّ 'antunna : あなた方 (女性)
三人称	هُوَ huwa : 彼・それ	هُمَا humā : 彼・彼女ら二人 (男・女に対して)	هُمْ hum : 彼ら
	هِيَ hiya : 彼女・それ・それら (モノの複数形は女性単数で受ける)		هُنَّ hunna : 彼女ら

أَنَا طَالِبٌ 私 (男性) は学生です

أَنَا طَالِبَةٌ 私 (女性) は学生です

هَلْ أَنْتَ مَشْغُولٌ? (あなたは) 忙しいですか?

هَلْ أَنْتِ بِخَيْرٍ? (あなたは) 元気ですか?

هُوَ عَرَبِيٌّ كَرِيمٌ 彼は寛大なアラブ人です

هِيَ فَتَاةٌ جَمِيلَةٌ 彼女は美しい娘です

نَحْنُ يَابَانِيُونَ 私たち (男複) は日本人です

هُنَّ طَبِيبَاتٌ أَطْفَالٌ 彼女らは小児科の医師たちです

هُوَ نَهْرٌ كَبِيرٌ

それは大きな川です

هِيَ حَبِيبَةٌ صَغِيرَةٌ

それは小さな公園です

هِيَ نَفَاتِرٌ جَدِيدَةٌ

それらは新しいノート (複) です

分離の人称代名詞

الله هو الخالق

創造者 アッラー

アッラーは創造主である

限定語 限定語

述語 主語

② 接尾人称代名詞 الضَمِيرُ الْمُنْتَصِلُ

▲名詞・前置詞の語末に付いて所有関係を、動詞の語末に付いて動作主体、動作対象などを表わす人称代名詞。主格・対格・属格がどれも同じ語形で語尾変化しない定格名詞。

	単数	双数	複数
一人称	ي - 私に/を/… (動詞以外) (ي-) (動詞の後ろに付く場合)		نَا - 我々に/を/…
二人称	كَ - あなたに/を/… (男性) كَ - あなたに/を/… (女性)	كُمَا - あなた方二人に/を/…	كُنْ - あなた方に/を/… (男性) كُنْ - あなた方に/を/… (女性)
三人称	هُ - 彼・それに/を/… هَا - 彼女・それ・それらに/を/…	هُمَا - 彼・彼女ら二人に/を/… それら二つに/を/… (هُمَا-) (動詞の後ろに付く場合)	هُنَّ - 彼らに/を/… هُنَّ - 彼女らに/を/… (هُنَّ-) (動詞の後ろに付く場合)

▲接尾人称代名詞の意味と語形

*接尾人称代名詞+名詞 名詞の後ろに接尾人称代名詞が付く場合

所有名詞として接尾代名詞は属格をとるが、定格名詞だから語尾変化しない。

接続による語形の不規則的な変化

接尾人称代名詞 + (ي) 男性規則複数 / (ان) 男女双数 ⇒ (ن) が脱落して (ي) (ا) = (مُعَلِّمُوهَا) (مُعَلِّمَاهَا)
 一人称単数 (ي) yi + (ي) (ا) ⇒ (ي) (ا) から (ن) が脱落して (ي) (ا) } = (مُعَلِّمِي)
 (ي) yi + (ي) (ا) ⇒ (ي) (ا) が (ي) (ي) に変化し、
 (ي) yi が (ي) ya に変化する

三人称単数 (ه) hu + (ي) i ⇒ (ه) ihi (ه) hu は前の単語の語尾が (ي) i の場合に (ه) hi に変わる = (فِيهِ)

文例

السَّلَاسِلُ فَمِهْ وَضَعُوا عَلَيَّ وَضَعُوا عَلَيَّ 彼らは彼の口を (の) 上に 鎖で縛った (置いた)
 動詞目的語[対格] 所有 [属格]+被所有[属格] 前置詞 動詞
 الْمَوْتَى بِصَخْرَةٍ بَيْنَهُ رَابَطُوا 彼らは彼の両手を死の岩に 繋いだ
 所有[属格] 被所有/被前置詞[属格]+前置詞 所有 [属格]+動詞目的語[対格] 動詞
 الْأَصْغِيرَةَ حَبِيبَتَهُ أَحْنُوا 彼らは彼の年若い恋人を連れ去った
 半主動名詞(形容語)[対格] 所有 [属格]+動詞の目的語[対格] 動詞
 الْمَرَاثِي كُلِّ مِنْ طَرْتُوهْ 彼らは彼をすべての港から追放した
 所有[属格] 被前置詞[属格] 前置詞 動詞目的語 [対格]+ 動詞

例文はマフムード・ダルウィーシュ「人間について」から。

*接尾人称代名詞+前置詞 前置詞の後ろに人称代名詞が付く場合

前置詞の後ろの名詞として属格をとるが、定格名詞だから語尾変化しない。

接続による語形の不規則的な変化

人称代名詞 + (ي) (ا) ⇒ (ي) (ا) 前置詞の語末 (ي) が (ي) yi に変化
 一人称単数 (ي) yi + (ي) (ا) ⇒ (ي) ya + (ي) (ا) = (أَيِّي) (ي) yi は前に (ي) がくると (ي) ya に変化
 + (عَلَيَّ) ⇒ (ي) ya + (عَلَيَّ) = (عَلَيَّي)
 一人称単数 (ي) yi + (مِنْ) ⇒ (ي) (مِنْ) = (مِنْ يِي) (ي) yi の前に (ن) が加わりシャッダとなる
 一人称単数以外+ (لِ) li ⇒ (لِ) la に変化 = (... لَهَا لَهَا) (لِ) li が (لِ) la に変化

*接尾人称代名詞 (動詞の作用対象) + 動詞

動詞の作用対象として対格をとるが、定格名詞だから語尾変化しない。

語形の不規則的な変化

現在形の 5 動詞 (الْأَفْعَالُ الْخَمْسَةُ) : 二人称女性単数/男性双数/男性複数、三人称男性双数/男性複数の語尾

(ي) (ا) (ي) (ا) (ي) (ا) の (ن) が脱落して (ي) (ا) (ي) (ا) となる。

一人称単数 (ي) yi + 動詞 ⇒ (ي) (ن) + 動詞 = (جَاعَتِي)

文例

أُنَادِي + كُمْ أَنَادِيكُمْ 私はあなた方に呼びかける
 أَهْدِي + كُمْ وَأَهْدِيكُمْ ضِيَاءًا عَيْنِي そして私の眼の光をあなた方に贈る
 أَغْلِنُ + هَا أَغْلِنُهَا فِي وَجْهِ الْأَعْدَاءِ 敵 (複) の面前で私はそのことを宣言する

タウフィーク・ザイヤード「ウナーディークム」
 サミーフ・アルカーシム「マー・ダーマト・リー」

▲動詞の末尾に付いて、動詞の主語を示す人称代名詞

動詞の主語 (أَفْعَالٌ) だから常に主格。語尾変化しない定格名詞。

過去形	単数	双数	複数
一人称	دَهَبْتُ - ت		دَهَبْنَا - نا
二人称	دَهَبْتَ - ت (男性) دَهَبْتِ - ت (女性)	دَهَبْتُمَا - ا	دَهَبْتُمْ - ت (男性) دَهَبْتُنَّ - ت (女性)
三人称	_____	دَهَبَا - ا (彼ら二人は行った) _____ (それら二つは...) دَهَبْتَا - ا (彼女ら二人は行った) _____ (それら二つは...)	دَهَبُوا - و (彼らは行った) _____ (彼女らは行った)
現在形	単数	双数	複数
一人称	_____		_____
二人称	تَذْهَبِينَ - ي (彼女) 彼女は行く	تَذْهَبَانِ - ا (あなた方二人) あなた方二人は行く (男・女)	تَذْهَبُونَ - و (あなた方二人) あなた方二人は行く (男性) تَذْهَبْنَ - ن (あなた方二人) あなた方二人は行く (女性)
三人称	_____	يَذْهَبَانِ - ا (彼ら二人) 彼ら二人は行く _____ (それら二つは...) تَذْهَبْنَ - ن (彼女ら二人) 彼女ら二人は行く _____ (それら二つは...)	يَذْهَبُونَ - و (彼ら) 彼らは行く يَذْهَبْنَ - ن (彼女ら) 彼女らは行く
命令形	単数	双数	複数
二人称	ادْهَبِي - ي (女性) 行け (女性)	ادْهَبَا - ا (男・女) 行け (男・女)	ادْهَبُوا - و (男性) 行け (男性) ادْهَبْنَ - ن (女性) 行け (女性)

▲用例

شَرِبْتُ (ت) + (شَرِبَ) : 「私は飲んだ」
動詞 (شَرِبَ) の後ろの (ت) が動詞の主語「私」を指す接尾代名詞

أَكْرَمْتُهُ (ه) + (ت) + (أَكْرَمَ) : 「私は彼を尊重した」
動詞 (أَكْرَمَ) の後ろの動詞の主体「私」を指す (ت) と
動詞「尊重した」の対象である「彼」を指す (ه) の二つが接尾代名詞。

أَكْرَمُوا (ك) + (و) + (أَكْرَمَ) : 「彼らは貴方を尊重した」
動詞 (أَكْرَمَ) 「尊重した」の後ろの動詞の主体「彼ら」を指す (و) と
(أَكْرَمُوا) の (ن) が脱落
動詞「尊重した」の対象である「貴方」を指す (ك) の二つが接尾代名詞。

▲動詞に付く接尾人称代名詞の名称

(تَاءُ الْمُتَحَرِّكِةِ)
تَاءُ الْمُتَكَلِّمَةِ دَهَبْتُ 過去 一人称単数 (男女)
تَاءُ الْمُخَاطَبَةِ دَهَبْتَ 二人称単数 (男性)
دَهَبْتِ (女性)
دَهَبْتُمْ 二人称複数 (男性)
دَهَبْتُنَّ (女性)

دَهَبْنَا نَا أَفْعَالَيْنِ
دَهَبْتُمَا 過去 二人称複数 (男女)
دَهَبَا 三人称複数 (男性)
دَهَبْتَا (女性)
تَذْهَبَانِ 現在 二人称複数 (男女)
يَذْهَبَانِ 三人称複数 (男性)

人称代名詞の名称は参考まで。
ただし、アラビア語で語法分析
(イウラーブ) する場合には覚
える必要があります。

بَاءُ الْمُخَاطَبَةِ تَذْهَبِينَ 現在 二人称単数 (女性)

دَهَبُوا 過去 三人称複数 (男性)

تُونُ الْنِسْوَةِ دَهَبْنَ 過去 三人称複数 (女性)
تَذْهَبْنَ 現在 三人称複数 (女性)
يَذْهَبْنَ 三人称複数 (女性)

تَذْهَبُونَ 現在 二人称複数 (男性)
يَذْهَبُونَ 三人称複数 (男性)

③内含人称代名詞 الضَمِيرُ الْمُسْتَتِرُ

単語として表示されず、動詞の主語を暗示する人称代名詞。

主語=常に主格。語尾変化しない定格名詞。

過去形	単数	双数	複数
一人称	_____	_____	_____
二人称	_____	_____	_____
三人称	(هو) ذَهَبَ 彼は行った (هي) ذَهَبَتْ 彼女は行った	_____	_____

現在形	単数	双数	複数
一人称	(أنا) أَذْهَبُ : 私は行く (男・女)	_____	(نحن) نَذْهَبُ : 我々は行く (男・女)
二人称	(أنت) تَذْهَبُ : あなたは行く (男性)	_____	_____
三人称	(هو) يَذْهَبُ : 彼は行く それは… (هي) تَذْهَبُ : 彼女は行く それ・それらは…	_____	_____

命令形	単数	双数	複数
二人称	(أنت) اذْهَبْ : 行け (男性)	_____	_____

④動詞の人称・数による変化

動詞 (فعل) : ~を行う (英語の “do” に当たる)

赤字: 接尾人称代名詞— 青背景: (独立人称代名詞) は内含人称代名詞

これは動詞の活用表に当たります。動詞についての詳細は、次の配布資料で。

	過去 (~した) 単数	現在 (~する) 単数	過去 双数	現在 双数	過去 複数	現在 複数
一人称	فَعَلْتُ - ت	أَفْعَلُ (أنا) 私は~	_____	_____	فَعَلْنَا - نا	نَفْعَلُ (نحن) 我々は~
二人称	فَعَلْتِ - ت فَعَلْتَ - ت	تَفْعَلُ (أنت) 貴男は~ تَفْعَلِينَ - ي 貴女は~	فَعَلْتُمَا - ا	تَفْعَلَانِ - ا 貴方がた 二人は~	فَعَلْتُمْ - ت فَعَلْتُنَّ - ت	تَفْعَلُونَ - و 貴男らは~ تَفْعَلْنَ - ن 貴女らは~
三人称	فَعَلَ (هو) فَعَلَتْ (هي)	يَفْعَلُ (هو) 彼は~ それは~ تَفْعَلُ (هي) 彼女は~ それ・それらは~	فَعَلَا - ا	يَفْعَلَانِ - ا 彼ら二人は~	فَعَلُوا - و فَعَلْنَ - ن	يَفْعَلُونَ - و 彼らは~ يَفْعَلْنَ - ن 彼女らは~
		未来 (命令) 単数		未来 (命令) 双数		未来 (命令) 複数
二人称		أَفْعَلِي (أنت) せよ (女性) أَفْعَلِي - ي せよ (男性)		أَفْعَلَا - ا ~せよ (男・女)		أَفْعَلُوا - و ~せよ (男性) أَفْعَلْنَ - ن ~せよ (女性)

(3) 不特定名詞 **الاسْمُ الْمُدْهَمُ** 模糊名詞

不特定名詞には、①指示代名詞、②条件代名詞、③疑問代名詞、④関係代名詞がある。

① 指示代名詞 **اسْمُ الْإِشَارَةِ**

語尾変化しない定格名詞。例外の双数形は主格／対格・属格によって語尾変化する。

▲指示代名詞の種類

	単数			双数			複数			
	人間および非生物			人間および非生物			人間のみ			
	指示代名詞	近距離	遠距離	指示代名詞	近距離	遠距離	指示代名詞	近距離	遠距離	
男性名詞 人間	ذَا	هَذَا	ذَلِكَ	主格	ذَانِ	هَذَانِ	ذَٰئِكَ	أُولَٰئِكَ	هُؤُلَاءِ	أُولَٰئِكَ
				対格 属格	ذَيْنِ	هَٰئَيْنِ	ذَٰئِكَ			
女性名詞 人間・事物を指示	ذِهِ تَا	هَذِهِ	تِلْكَ	主格	تَانِ	هَتَانِ	تَٰئِكَ	格変化しない		
				対格 属格	تَيْنِ	هَتَيْنِ	تَٰئِكَ			
女性名詞 非生物	格変化しない						非生物			
							تَا	ذِهِ	هَذِهِ	تِلْكَ
場所のみ指示		هَٰذَا	هَٰذَا							

▲指示代名詞の用例

*指示代名詞（主語）が人間・事物（述語）を指し示す。

هَذَا كِتَابٌ
述語 主語

*指示代名詞を名詞の前または後ろにおいて名詞を形容詞的に修飾する。

定冠詞 (ال) による限定形は、指示代名詞を名詞の前におく。

接尾人称代名詞による限定形は、指示代名詞を名詞の後ろにおく。

イダーファ (所有・被所有) による限定形も同様に名詞の後ろにおく。

هَذِهِ السَّكَائِينُ
مِلْعَتَاكَ هَذِهِ
مَصْنَعُ السَّيَّارَاتِ هَذَا

*指示代名詞と指示される名詞、指示代名詞と修飾される名詞は、性・数・格が一致する。

指示代名詞が非限定名詞を指す場合

指示代名詞 (限定名詞) = 主語 非限定名詞 = 述語

指示代名詞が名詞を形容詞的に修飾する場合

指示代名詞に修飾された限定名詞 = 主語 非限定名詞 = 述語

هَذَا سِكِّينٌ これは、ナイフです
هَذِهِ شَوْكَةٌ فِضَّةٌ これは、銀のフォークです
هَذِهِ صُحُونٌ نَظِيفَةٌ これは、清潔な皿 (複) です
ذَلِكَ صَقْرٌ あれは、鷹です
تِلْكَ طَائِرَةٌ あれは、飛行機です
تِلْكَ ثَلَاثَةٌ عَصَافِيرٍ あれは、三羽の雀です
هُؤُلَاءِ صَدِيقَاتٌ あの人は、友人たち (女) です
أُولَٰئِكَ زُمَلَاءٌ その人は、同僚たち (男) です

هَذَا الْمِقْصُ حَادٌّ この鉋は、よく切れる。
هَذِهِ الْمَائِدَةُ مِنْ خَشَبٍ このテーブルは、木製です
هَذِهِ الْمَلَاعِقُ لِلضُّيُوفِ このスプーン (複) は、客たちのためです
تِلْكَ الْمَطَارُ قَرِيبٌ مِنَ الْمَحَطَّةِ あの空港は、駅から近い
تِلْكَ الْمَحَطَّةُ بَعِيدَةٌ مِنْ هُنَا あの駅はここから遠い
مَتْحَفُ قَطْرِ تِلْكَ وَطَنِيَّةٌ あのカタール博物館は、国立です

指示代名詞が定冠詞 (ال) 付き限定名詞を修飾する場合

指示代名詞と限定名詞の間に、独立人称代名詞を置いて両者を分離する。

イダーファまたは接尾人称代名詞による限定形の場合は分離しなくてもよい。

形容語が付く用例

هَذِهِ سَاعَةٌ ذَهَبٌ قَدِيمَةٌ
هَذِهِ سَاعَاتٌ قَدِيمَةٌ صَدِيقٍ
それは、友人の金時計です
それは、友人の古い時計 (複) です

هَذَا هُوَ الْمِفْتَاحُ それは、鍵です
هَذِهِ هِيَ الْمَحَطَّةُ それは、駅です。
هَذِهِ مَفَاتِحُكُمْ それは、あなた方の鍵 (複) です
هَذَا مِفْتَاحُ بَابِ الْمَخْرَنِ それは、倉庫の扉の鍵です

▲場所を示す指示代名詞の用例

状況を示す語 (الظَرْفُ) として
右記のような使い方をする。

هُنَا قَلَمٌ ここにペンがある
هُنَا جُدُورِي.. هُنَا قَلْبِي... هُنَا لَعْنَتِي ここに私の根があり、私の心があり、私の言葉がある
هُنَا لِكَ عَنكَوْتٌ あそこに蜘蛛がいる
N.カッパルーニーの詩句

② 条件代名詞 **إِسْمُ الشَّرْطِ**

語尾変化しない定格名詞。例外の (أَيُّ) は格によって主格/対格/属格で語尾変化する。

▲条件代名詞の種類

仮定の意味が含まれる代名詞。

疑問代名詞にはこのほかに(لَيْ) (لَيْ) (لَيْ)があるが、ここでは省略した。

仮定の意味が含まれる条件文では、動詞の末尾が切格(スカーン等)をとる。
⇒第4回配布資料

مَنْ
مَا
مَهْمَا
مَتَى
أَيْنَ
حَيْثُمَا
كَيْفَمَا
أَيُّ

مَنْ يَزْرَعُ خُبْرًا يَحْصُدُ شُكْرًا
مَا تَعْمَلُ مِنَ الصَّالِحَاتِ تُؤْجِرُ عَلَيْهِ
أَعْرِفَ مَهْمَا ذَهَبْتَ مَعَ الرِّيحِ كَيْفَ أُعِينِكَ
مَتَى تَذْهَبُ أَذْهَبُ
أَيْنَ تَجْلِسُ أَجْلِسُ
حَيْثُمَا مَرَرْتَ بِقَبْرِ مُشْرِكٍ فَبَشِّرْهُ بِالنَّارِ
كَيْفَمَا تَكُنْ يَكُنْ صَاحِبُكَ
لَا يَغْنِيَنِي أَيُّ كَلَامٍ
أَيُّ مَسْجِدٍ تَخُلُجُ تَبْتَهِجُ
أَحْلَوْلُ... أَحْبَبُكَ فِي أَيِّ مَنْفَى ذَهَبْتَ إِلَيْهِ

パン(麦)を植えるならば、その者は感謝を収穫する。
あなたが善のために行うことであれば、その行為に対して報われる。
あなたが風にとってどこまで行っても、どう連れ戻すかはわかっている。
あなたが何時行くとしても、その時に私は行く
あなたがどこに座っても、その場所に私も座る
多神教徒の墓を通りすぎる場合には、火をもってその者に教えを説け
あなたがどのよう(な人間)であっても、彼はあなたの友人だ
どのような言葉も私の関心をひかない
どのモスクに入るとしても、あなたは幸せだ
私が赴きたいいずれの亡命先にあっても…私は貴方を愛そうとした

③ 疑問代名詞 (إِسْمُ الْإِسْتِفْهَامِ)

疑問代名詞にはこのほかに(لَيْ) (لَيْ) (لَيْ)があるが、ここでは省略した。

مَنْ 人間
مَا 事物
مَتَى 時間
أَيْنَ 場所
كَمْ 数
كَيْفَ 様態
أَيُّ 選択

مَنْ يُوقِفُ الْعُرْوَانَ؟
مَا قِيَمَةُ الْإِنْسَانِ؟
مَتَى يُعْلِنُونَ وِفَاةَ الْعَرَبِ؟
أَيْنَ الْعَدْلُ؟
كَمْ كِتَابًا اشْتَرَيْتَ؟
كَيْفَ حَالُ وَالِدِي؟
أَيُّ بَرِيدٍ ذَاهِبٍ يَحْمِلُهَا؟
فِي أَيِّ شَيْءٍ يَكْتُبُ الْكُتَّابُ؟

侵攻を止めるのは誰なのか？
人間の価値とは何なのか？
アラブの死をいつ宣言するのか？
正義はどこにあるのか？
何冊の本を買ったのか？
(私の) 父さんはどのような状況ですか(元気ですか)？
これをどのような郵便がはこぶのか？ (運ぶ郵便などない)
ならば、作家(複)はどのような事柄について書くのか？

(كَمْ) の
次の名詞は
対格をとる

2・6・7番目の例文は「離散地からの手」

④ 関係代名詞 **الْإِسْمُ الْمَوْصُولُ**

関係代名詞としてのみ使用される語。

語尾変化しない定格名詞。双数形のみ語尾変化。

		単数	双数		複数
男性名詞	主格 対格 属格	الَّذِي	主格	الَّذَانِ	الَّذِينَ
			対格 属格	الَّذَيْنِ	
女性名詞	主格 対格 属格	الَّتِي	主格	الَّتَانِ	الَّتَيْنِ
			対格 属格	الَّتَيْنِ	

語頭の (أ) は連音ハムザ

文脈によって関係代名詞として用いられる語
語尾変化しない定格名詞。

مَا مَا تَطْلُبُهُ، أَقْدَمَهُ لَكَ
あなたが求めるものは(主格)、それを私があなたに提供する
مَنْ مَنْ قَتَلَ قَتِيلًا
殺したところの者は(主格)、殺された
أَيُّ سَاعِدًا مَنْ يَحْتَاجُ إِلَى الْمُسَاعَدَةِ
援助を必要とするところの者を(対格)、援助する
أَيُّ إِذْهَبَ إِلَى أَيِّ مَكَانٍ تُرِيدُهُ
あなたが望むところのどの場所にも(属格)、行きなさい
أَفْعَلْ أَيُّ شَيْءٍ تُرِيدُهُ
あなたが望むところのものを(対格)、行いなさい

文例

نَعْرِفُهُ

彼を + (我々が) 知っている
接尾人称代名詞 動詞現在形
(نَعْرِفُ) の目的語
対格
(أَلَّذِي) の帰語

الَّذِي

ところのもの(人)
関係代名詞
(جَاءَ) の動作主
主格

جَاءَ

(彼が) 来た
動詞過去形

1_ هَلْ تَعْلِمِينَ مَا الَّذِي يَمْلَأُنِي بُكَاءً؟

あなた(母さん)は慟哭で私を満たすところのもの(対格)を知っていますか？

2_ هَلْ سَتَنْكَرِينَ أَنْ الَّذِي رَمَوْهُ تَحْتَ ظِلِّكَ الْأَحْزِينُ

あなた(柳の林)は思い出すだろうか、悲しげなあなたの木陰に彼らが投げ出したところのものが...

3_ فَمَا الَّذِي يَنْفَعُكُمْ مِنْ جُنَّةٍ لِحُنَّةٍ

それは(主格)、死体から死体へと君らを駆り立てるところのもの(対格)だ

سَعِيدٌ

サイードです
名詞
述語
主格

هُوَ

彼は
独立人称代名詞
分離の人称代名詞
主格

الَّذِي

ところのもの(人)
関係代名詞
主語
主格

جَاءَ

(彼が) 来た
動詞過去形

例文の1・2は「離散者…便り」、3は「タカッダム」から。 28

[4]マフムード・ダルウィーシュ「離散家族の仮寓からの便り」

▲作者について

マフムード・ダルウィーシュはパレスチナを代表する詩人の一人。1941年パレスチナ北部アッカ近郊の村で生まれた。ナクバの年の1948年、家族とともにレバノンに逃れ、一年後に帰郷したものの、村は破壊されて農地を奪われ、一家は苦しい生活を強いられた。イスラエル当局による逮捕・弾圧の下で10代から詩作を始め、高校卒業後は雑誌や新聞の編集の仕事に従事した。70年代初めに海外留学のためにパレスチナを離れた後、故郷への帰還を許されず異郷で生涯を送ることになる。82年までバイルートを拠点としていたが、その後はカイロやパリなど各地を転々とした。この間、PLOの文化部門で働きながら多くの詩を発表し、現代アラブ詩の最も重要な詩人の一人としての名声を得た。1993年、オスロ合意に抗議してPLOの執行委員会から去った。2008年、心臓病の治療を受けるために滞在していた米国の病院で亡くなった。

▲詩の内容

離散家族の仮寓からの便り

1

拝啓、それからキスをおくります、でも話すことは何もない
さて、どこから始めようか？ どこでお終いにしようか？
時間は果てしなくただ巡るだけ
ぼくの仮住まいにあるのは
弁当箱が一つ、その中には一塊りの乾いたパンと、
ぼくが持ってきたもの一部を運んでくれる一冊のノート、
そのページにぼくを悩ませる憎悪のたくいを吐き出した
どこから始めようか？
これまでに耳にしたことと、これから口にされることは
抱き合ったり手を握りあったりする終幕はこないという言葉だけ
離散者は元の家に戻れない

雨は降らない

行方知れずになって、地面に落ちた鳥の翼に

羽は生えない

どこから始めようか？

拝啓、そしてキスを

2

ラジオに言おう、彼女にぼくは元気だと伝えてくれ、と
小鳥たちにぼくは言う
もしも彼女にばったり会うことがあったなら、小鳥たちよ
ぼくのことを忘れないで、そして言ってっくれ、「元気だ」と
ぼくは元気です
ぼくは元気です
ぼくの眼はまだものを見ることができる
空にはまだ月がかかっている
着古した服は、今も無くなっていない
服の端は破れたけれど
でも、自分で繕って、いまでもぼくは元気です
二十歳をすぎた若者になりました
想像してみてください、ぼくは二十歳になりました
母さん！ 若者らしくなりました
人生と向き合っ
大人の男たちが背負っているのと同じ重荷を背負っています
働いているのです
食堂で、皿を洗って
客のためにコーヒーを作っています
そして、悲しいぼくの顔の上には笑顔を貼り付けています
客たちが喜ぶように

محمود درويش
رسالة من المنفى

1

تحيةً . وقبله وليس عندي ما أقول بعد
من أين أبتدي؟ .. وأين أنتهي؟
ودورة الزمان دون حد
وكل ما في غربتي
زوادة، فيها رغيث يابس، ووجذ
ودفتّر يحمل عني بعض ما حملت
بصقت في صفحاته ما ضاق بي من حد
من أين أبتدي؟
وكل ما قيل وما يقال بعد غد
لا ينتهي بضمّة.. أو لمسة من يد
لا يرجع الغريب للديار
لا يُنزل الأمطار
لا يُنبث الريش على
جناح طير ضائع.. منهذ
من أين أبتدي
تحيةً... وقبله... وبعد...

2

أقول للمنياع... قل لها أنا بخير
أقول للعصفور
إن صادقتها يا طير
لا تتسني، وقل: بخير
أنا بخير
أنا بخير
ما زال في عيني بصر!
ما زال في السما قمر!
وثوبي العتيق، حتى الآن، ما اندثر
تمزقت أطرافه
لكنني رتقته... ولم يزل بخير
وصرت شاباً جاوز العشرين
تصوّريني... صرت في العشرين
وصرت كالشباب يا أمه
أواجه الحياه
وأحمل العبء كما الرجال يحملون
وأشتغل
في مطعم... وأغسل الصحون
وأصنع القهوة للزبون
وأصق البسمات فوق وجهي الحزين
ليفرح الزبون

ぼくは元気です
 すでに二十歳になりました
 若者らしくなりました、母さん！
 タバコをすって、壁にもたれて
 綺麗な娘たちに声をかけます、やあ、と
 他の若者たちがやっているように
 「ああ兄弟たち、なんて感じのよい娘たちなんだ
 想像してみろよ、人生がどんなに辛いものになるか
 もし彼女たちがいなければ…人生は苦い」
 すると、友達が言った「君のところにパンはあるかい？
 ああ兄弟たち、人生に価値があるだろうか？
 夜ごと、飢えて眠るなら
 ぼくは元気です
 ぼくは元気です
 ぼくには茶色のパンがあるし
 野菜の小さなバスケットもある

ラジオで聴いた
 離散者から離散者への挨拶を
 誰もが言った、我々は皆元気です
 誰一人悲しんでいない
 ところで、父さんはお元気ですか？
 昔そうだったように、相変わらずアッラーへのズィクルが好きで
 息子たちと、土と、オリーブを大切にしているのでしょうか？
 そして、兄弟たちは元気でしょうか
 勤め人になったのでしょうか？
 いつの日だったか、父さんがこう言うのを耳にしました
 彼らはみんな教師になるだろう、と
 彼がこう言うのを耳にした
 「彼らに本を買うまで腹をすかせているさ」
 ぼくの村では誰一人、説教の言葉を理解しなかった
 姉妹は元気にしているのでしょうか
 大人になって、媒酌人が来ましたか
 それからお祖母ちゃんは元気でしょうか
 昔のように、相変わらず、戸口に座っているのでしょうか？
 ぼくらのために、
 無事息災と壮健と果報を祈って！
 そしてぼくらの家は、
 つるつるの梁と、暖炉と、扉は今までどおりでしょうか？
 ラジオで聞きました
 離散者から離散者への便りを
 彼らは皆元気です！
 でも、ぼくは悲しい
 疑心暗鬼がもう少しでぼくを取って喰らうところだった
 あなた方についての消息をラジオはもっていなかった
 たとえ、悲しくても、
 たとえ、悲しくても

أنا بخير
 قد صرت في العشرين
 وصرت كالشباب يا أمه
 أخذت التبغ ، وأتكي على الجدار
 أقول للحلوة : أه
 كما يقول الآخرون
 ((يا إخوتي ؛ ما أطيب البنات؛
 تصوروا كم مُرّة هي الحياة
 بدونهن.. مُرّة هي الحياة)).
 وقال صاحبي: ((هل عندكم رغيف؟
 يا إخوتي ؛ ما قيمة الإنسان
 إن نام كل ليلة.. جوعان؟))
 أنا بخير
 أنا بخير

عندي رغيف أسمر
 وسلّة صغيرة من الخضار

سمعت في المنياح
 تحية المشردين.. للمشردين
 قال الجميع: كلنا بخير
 لا أحد حزين ؛
 فكيف حال والدي؟
 ألم يزل كعهده ، يحب نكر الله
 والأبناء... والتراب.. والزيتون؟
 وكيف حال إخوتي
 هل أصبحوا موظفين؟
 سمعت يوماً والدي يقول:
 سيصبحون كلهم معلمين..
 سمعته يقول:
 (أجوع حتى أشتري لهم كتاب)
 لا أحد في قرينتي يفك حرفاً في خطاب
 وكيف حال أختنا
 هل كبرت... وجاءها حُطاب؟
 وكيف حال جنتي
 ألم تزل كعهدها تقعد عند الباب؟
 تدعو لنا ...
 بالخير .. والشباب.. والثواب!
 وكيف حال بيتنا
 والعنبة الملساء... والوجاق.. والأبواب؟
 سمعت في المنياح
 رسائل المشردين.. للمشردين
 جميعهم بخير!
 لكنني حزين...
 تكاد أن تأكلني الظنون
 لم يحمل المنياح عنكم خبراً..
 ولو حزين
 ولو حزين

夜は——ああ母さん、血に飢えた狼です
 よそ者をどこまでも追かけてくる
 亡霊たちのために地平線を開く
 柳の森はいまでも風をはらんでいる
 ぼくたちはどんな罪を犯したのでしょうか、母さん？
 二度死ぬほどの
 一度は生きて死をむかえ、
 一度は生きながら死ぬ
 あなたは知っていますか、私を慟哭で満たすものがなにであるかを？
 もしも、夜中に病にたおれ、私の身体が減じたら
 黄昏は覚えていてくれるだろうか？
 故郷を後にした者がここに来たことを…そして故郷に戻らなかったことを
 黄昏は覚えているだろうか？
 屍衣の白布もなく死んだ離散者のことを、
 柳の林よ！ あなたはいつか思い出さるだろうか？
 悲しげなあなたの木陰の下に
 生命のない物体のように投げ出されたものが人間であることを
 私が人間であることを、あなたは覚えていて
 私の死骸を鴉の攻撃から守ってくれるだろうか？
 母さん、ああ母さん
 ぼくがこの手紙を書いたその人のもとに
 どのような郵便がこれを運んでくれるだろうか？
 陸の道も、海の道も、地平線の道も閉ざされた
 そしてあなたは、ああ母さん！
 父さん、兄弟たち、家族、仲間たち、
 あなたがたは、たぶん生きている
 いや、たぶん死んでいる
 たぶん、ぼくのように住所がない
 人間の価値とは何なのか？
 故郷をもたず、
 旗もなく、
 住所もなしに
 人間の価値とは何なのか？

الليل – يا أمّاه نُنْبُ جَائِعٌ سَفَاخٌ
 يطارد الغريب أينما مضى...
 ويفتح الأفاق للأشبّاح
 وغابة الصفصاف لم تزل تعانق الرياح
 ماذا جنينا نحن يا أمّاه؟
 حتى نموت مرتين
 فمرة في الحياة
 ومرة نموت في الحياة
 هل تعلمين ما الذي يملأني بكاء؟
 هبي مرضتُ ليلةً... وهَدَّ جسمي الداء !
 هل يذكر المساء
 مهاجراً أتى هنا ... ولم يعد إلى الوطن؟
 هل يذكر المساء
 مهاجراً مات بلا كفن؟
 يا غابة الصفصاف ! هل ستنكرين
 أن الذي رَمَوْه تحت ظلك الحزين
 كأبي شئٍ مَيِّتٍ إنسان؟
 هل تنكرين أنني إنسان
 وتحفظين جثتي من سطوة الغربان؟
 أمّاه يا أمّاه .
 لمن كتبت هذه الأوراق
 أي بريد ذاهب يحملها؟
 سُنَّتْ طريق البر والبحار والأفاق...
 وأنت يا أمّاه
 ووالدي , وإخوتي , والأهل , والرفاق
 لعلمكم أحياء
 لعلمكم أموات
 لعلمكم مثلي بلا عنوان
 ما قيمة الإنسان
 بلا وطن
 بلا عَظْمٍ
 وبدونما عنوان
 ما قيمة الإنسان؟

参考 URL 詩と音楽

▲マフムード・タルウィーシュの詩「人間について」

この素晴らしい歌を歌っているのはパレスチナ人歌手のナーイ・バルグースイー。

[Nai Barghouti - "About a human" عن إنسان - ناي البرغوثي \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

カミーリヤ・ジュブラーンが歌う「人間について」

カミーリヤは「サーブリーン」の一員として来日公演したことがあります。

[عن انسان كميليا جبران - بحث Google](https://www.google.com/search?q=...)

歌詞の原文と英語訳。

[Kamilya Jubran - عن انسان \(3an Insan\) \(إلى الإنكليزية ترجم\) \(lyricstranslate.com\)](https://www.lyricstranslate.com/...)

同じく、ナーイ・バルグースイーが歌う「土地への賛歌」

英語字幕付き。

動画の後半の映像は、カタルの衛星放送「アル・ジャジーラ」のパレスチナ人記者シーリーン・アブー・アクレの葬儀の光景。2022年4月、シーリーンはヨルダン川西岸地区のジェニーオンを取材中、イスラエル軍兵士に狙撃されて殺された。

[نشيد الأرض - ناي البرغوثي | Anthem of the Land- Nai Barghouti \(Official Music Video\) \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

▲イエメンの歌手が歌う「ウェーン・マラーイーン」

「百万のアラブ人はどこにいるの？」とレバノン人歌手ジューリア・ブトロスうたった歌を、昨年イエメンの女性歌手ホダー・アル・ヤマンがカバーして歌っている動画。

英語字幕付き

[هدى اليمن - وين الملايين || Hoda Yemen \(youtube.com\)](https://www.youtube.com/watch?v=...)

▲ニザール・カッバーニー「イラー ベイルート・アル・ウンサー」

絶大な人気をほこるレバノンの若手歌手ナンシー・アジュラムがニザール・カッバーニーの詩を歌っている動画。

アラビア語原詩のラテン文字音訳付き。

リンクの埋め込みができないので、視聴したい場合は下記の表題または URL をコピー&ペーストして動画を開いて下さい。

[Ila Beirut Al Ontha - Nancy Ajram | إلى بيروت الأثنى](https://www.youtube.com/watch?v=VhJHZCgW_-w)

https://www.youtube.com/watch?v=VhJHZCgW_-w

歌詞の原文と英語訳。

[Nancy Ajram - إلى بيروت الأثنى \(Ila Beirut Al Ontha\) \(English translation\) \(lyricstranslate.com\)](https://www.lyricstranslate.com/...)

▲マフムード・ダルウィーシュ「リサーラトウン ミナル・マヌファー」

字幕付き朗読

[رسالة من المنفى - بحث Google](https://www.google.com/search?q=...)

詩の英語訳

[Nomad78 - Translated Poems \(weebly.com\)](https://www.weebly.com/...)

1 動詞の特性と種類

(1) 動詞の特性

▲動詞全般に共通する特性

*時間と関係する
 過去動詞 **أَفْعَلُ الْمَاضِي**
 現在動詞 **أَفْعَلُ الْمَضَارِعِ**
 命令動詞 **فِعْلُ الْأَمْرِ**

過去：過去に、すでに起こって終わった出来事や行為。
 現在：現在、ないし現在から未来に続く時間に、生起している出来事や行為。
 命令：未来に、起こることを要求・期待する出来事や行為。

*主語=動作主体 (أَفْعَالُ) を示す人称代名詞と結合

第2回配布資料 (…講座02) 3頁に既出

▲過去/現在/命令動詞：それぞれの特徴

過去動詞 女性形の語尾に付く文字 (تْ) **تَكَرَّتْ** 述べた
 接尾人稱代名詞 (تِ) (تَا) (تُ) **تَكَرَّتْ / تَكَرَّتْ / تَكَرَّتْ** 記憶した
 虚詞 (فَدَّ) によって既に終わったことを強調することができる。 **فَدَّ عَلِمَ** すでに知った
 条件・仮定の意味を含む文の過去動詞は「切格 (أَلْجَزْمُ/أَلْمَجْزُومُ)」をとる **مَنْ تَرَسَّ نَجَحَ** 学ぶものは成功する

現在動詞 語頭に付く現在を示す文字 (أُ) (يُ) (نُ) (أُ) **تَكْتُبُ / يَكْتُبُ / تَكْتُبُ**
 未来虚詞 (سَوْفَ) (سَوْفَ) (سِ) によって **سَيَكْتُبُ / سَوْفَ يَكْتُبُ**
 未来の出来事・行為であることを強調できる。

否定虚詞 (لَمْ) +現在動詞の切格化によって **لَمْ يَكْتُبْ (يَكْتُبُ)** 書かなかった
 過去の否定を表わすことができる。 **لَمْ يَفْضِ (يَفْضِي)** 決定しなかった
 切格の標識：語尾の (◌ْ) スクーン **لَمْ يَكْتُبَا (يَكْتُبَانِ)**
 : 語尾の弱文字の切除 **لَمْ يَكْتُبُوا (يَكْتُبُونَ)**
 : (◌ِ) の切除 (◌ِ) 切除後、弱動詞の (◌ِ) と区別するため (◌ِ) を付加

否定虚詞 (لَنْ) +現在動詞の対格化によって **لَنْ يَكْتُبَ (يَكْتُبُ)** 書かないだろう
 未来の否定を表わすことができる。 **لَنْ يَفْضِيَ (يَفْضِي)** 決定しないだろう
 対格の標識：語尾の (◌ِ) ファトハ **لَنْ يَكْتُبُوا (يَكْتُبُونَ)**

虚詞 (فَدَّ) によって期待を示すことができる。 **فَدَّ يَعْلَمُ** おそらく 知るだろう

条件・仮定・願望の意味を含む文の現在動詞は切格をとる **مَنْ يَتَرَسَّ تَنْجَحُ** 学ぶ者は成功するだろう

命令動詞

(未来) 現在動詞 (三語根) 二人称の語頭に連音ハムザ (◌ِ) 付加 (語頭だから発音) **إِجْسِ (تَجْلِسُ)** 座りなさい
 語尾を切格にする。標識：語尾の (◌ِ) スクーン **أُدْعُ (تَدْعُو)** 頼みなさい
 語尾に弱文字を含む動詞は語尾の弱文字切除 **اسْمَعِ (تَسْمَعِينَ)** 聴きなさい
 語尾 (◌ِ) の切除

アラビア語文法学の考え方

▲「格」：文の構成要素である単語は、単語と単語が影響し合う相互関係の中にあつて、それぞれの単語が特定の意味機能をもって文を成立させている。ある単語の文中での位置付けや文中の他の単語との関係によって決まるその単語の文法的意味が「格」である。アラビア語には「主格 (الرَّفْعُ)」「対格 (النَّصْبُ)」「属格 (الْخَفْضُ)」「切格 (الْجَزْمُ)」の四つの格がある。

▲「格座」のある単語：多くの単語は文中の他の単語からの作用で格変化し、他の単語に作用して格変化させている。他の単語からの作用で変化し、その作用によって決まる文法的意味を受け入れる場所を「語法分析的地位 (المحلُّ الإعرابي)」（ここでは「格座」と略称）という。

▲「格」の標識：「格座」のある単語は、そこに四つの格のそれぞれの標識 (العلامة) が示される。
 「格」の標識が明示的に現れる単語 (المُعْرَبُ) と標識が明示的に示されない単語 (المُنْبِيُّ) とがある。

▲「格座」のない単語：虚詞・過去動詞・命令動詞は「格座」をもたない (لا محلُّ لَهُ مِنَ الإِعْرَابِ)。これらは、文中の他の単語に作用するが、自らは他の単語からの作用を受けず、格変化しない (المُنْبِيُّ)。定格。

例外的に、過去動詞に仮定・条件 (الشرط) の意味が作用する場合に、その過去動詞は格座切格 (الجزْمُ المحلِّي) をとる。

(أَنْ تَرَسَّ نَجَحْتَ) 勉強すれば成功する

▲伝統的な文法学では、虚詞・過去動詞・命令動詞について「格座がない」という表現を用いる。これに対して、すべての単語が文脈の中で意味機能をもつという点を重視して、「格座がない」という表現を用いない文法学的立場がある。

(2) 動詞の否定

過去の否定

過去動詞+虚詞 (ما)

1_ **أَنَا مَا هُنْتُ فِي وَطَنِي وَلَا صَعَرْتُ أَكْتَافِي** 私は祖国にあつて卑屈になりはしなかつたし、
 2_ **وَمَا نَكَسْتُ أَعْلَامِي** 肩をすぼめたりもしなかつた
 旗を投げ捨てたりはしなかつた

* 「否定虚詞 (لا) の用法」 参照

過去動詞+虚詞 (لم)

3_ **وَلَمْ يَزَلْ بِخَيْرٍ** 今でも元気です (元気であることが消滅していない)
 4_ **لَمْ يَحْمِلِ الْمُنْبِيعُ عَنْكُمْ خَبْرًا.** ラジオはあなた方についての消息をもっていなかつた
 5_ **وَلَمْ يَعْذِ إِلَى الْوَطَنِ؟** そして (彼は) 故郷に戻らなかつた

現在の否定

現在動詞+虚詞 (لا)

6_ **لَا يَنْتَهِي بِضَمَّةٍ.. أَوْ لَمَسَةٍ مِنْ يَدٍ**ダンマの形の手では、終わらない
 7_ **لَا يُرْجَعُ الْعَرِيبُ لِلدِّيَارِ** 異郷をさすらう者は家郷に戻されない
 8_ **لَا يُنْزَلُ الْأَمْطَارُ** 雨は降らされない (雨は降らない)
 9_ **لَا يَنْبُثُ الرَّيْشُ عَلَى جَنَاحِ طَيْرٍ ضَائِعٍ** 迷子の鳥の翼に羽は生えない
 10_ **لَا تَنْسِيَنِي، وَقُلْ : بِخَيْرٍ** 私を忘れないでくれ、
 そして、元気だと言ってくれ

未来の否定

現在動詞+虚詞 (لن)

11_ **لَنْ تَكْسِرُوا أَعْمَاقَنَا** 私たちの奥深い内面を破壊しないだろう
 12_ **لَنْ تَهْزِمُوا أَشْوَاقَنَا** 私たちの熱情を打ち負かさないだろう

例文 1・2 は「ウナーディーコム」から、例文 3~10 は「離散地からの手紙」、例文 11・12 は「タカッダム」から。

否定虚詞 (لا) の用法

現在動詞+ (لا) : 現在の否定 (一般的な用法)。

過去動詞+ (لا) : 否定の反復など一定の条件下で過去動詞の否定に用いることができる。例文 1

現在動詞切格+ (لا) : 禁止を表わす

لَا+ تَنْسِيَنِي 例文 10

(تَنْسِي) : 語尾に弱文字を含む動詞 (يَنْسِي/ تَنْسِي) の二人称男性単数切格・語尾の弱文字(ي)を切除して作る→ (تَنْس)

語尾の (ي) : 接尾人称代名詞 : 動詞 (تَنْس) の目的語→ (تَنْسِي)

否定虚詞 (لا) の後ろに現在動詞の切格をおくと→禁止を表わす

動詞の格

▲切格 (الْمَجْرُومُ) / 切格の状態 (الْمَجْرُومَةُ)

否定虚詞 (لَمْ) → 現在動詞を切格化 意味は過去の否定

条件代名詞など仮定の意味を含む文→過去動詞/現在動詞を切格化

切格の標識

現在動詞 : 語尾の母音を切除してスクーンにする

語尾の弱文字を切除

動作主を表わす接尾人称代名詞が (ي) (أ) (و) である五つの動詞の語尾 (ن) を切除

過去動詞 : 格によって語尾が変化しない定格

▲対格 (الْمَنْصُوبُ) / 対格の状態 (الْمَنْصُوبَةُ)

否定虚詞 (لَنْ) → 現在動詞を対格化 意味は未来の否定

現在動詞 : 語末の母音をファトハにする

: 動作主を表わす接尾人称代名詞が (ي) (أ) (و) である五つの動詞の語尾 (ن) を切除

* 否定虚詞 (مَا) (لَا) は動詞の格変化の要因にならない

(3) 自動詞と他動詞

①自動詞 (自足動詞) **الْفِعْلُ الْأَزْمُ**

主語：必須：動詞+主語で意味が完結する
目的語：不必要

شَجَع	勇敢である	ذَهَبَ	行く
كَرَمَ	高貴・寛大である	وَقَفَ	止まる
حَسَنَ	善良である	نَجَحَ	成功する
طَهَرَ	清らかである	تَحَقَّقَ	実現する
شَرَّفَ	名誉がある	انْكَسَرَ	壊れる
كَبُرَ	大きい・大きくなる	اشْتَرَكَ	共有する
قَصُرَ	短い・短くなる	احْمَرَّ	赤くなる
(طول) طَالَ	長い・長くなる		
سَهَّلَ	易しい・易しくなる		

自動詞→半主動名詞 (الصِّفَةُ الْمُنْتَهِيَةُ)

第3回配布資料[3] (1) 明示名詞の項参照。
(كَرِيمٌ) (شَجَاعٌ) など。

比較名詞 (اسم التفضيل)

完全動詞の三語根から作られる名詞 (فَعْلٌ) → (أَفْعَلٌ)

الشَّمْسُ أَكْبَرُ مِنَ الْقَمَرِ كَبُرَ 太陽は月より大きい
هُوَ أَكْبَرُ رَجُلٍ نَكِي 彼は最も頭のよい男である
النِّسَاءُ أَصْبَرُ سَكَّانٍ صَبْرٌ 女性たち(複)は最も忍耐強い住民であ
بُلْقَيْسُ--كَانَتْ أَطْوَلَ النَّخِيْلَاتِ فِي أَرْضِ الْعِرَاقِ طَالَ
بُلْقَيْسُ--كَانَتْ أَجْمَلَ الْمَلِكَاتِ فِي تَارِيخِ بَابِلَ جَمَلٌ

バルキース、イラクの大地の椰子の樹々のうちの最も背の高い樹だった
バルキース、バビルの歴史の女王たちのうちの最も美しい女王だった

下二例はN・カッパリーニ「バルキース」から。

②他動詞 (及物動詞) **الْفِعْلُ الْمَتَعَدِّي**

主語：必須
目的語：必須：動詞+主語+目的語で意味が完結する
*目的語が一つ

(هو) は (الضمير المستتر)

رَسَالَةً ٱبْنَهَا كَتَبَ 彼女の息子は手紙を書いた
الْمَفْعُولُ بِهِ ٱلْفَاعِلُ ٱلْفِعْلُ (هو) 目的語(対格) 主語(主格) 動詞

目的語が二つ以上

حُبْرًا ٱلْفَمْحَ جَعَلْتُ 私を麦をパンにした
الْمَفْعُولُ بِهِ ٱلْمَفْعُولُ بِهِ ٱلْفَاعِلُ (الضَّمِيرُ الْمُنْتَصِلُ) 目的語 目的語 主語+動詞

نَجَاجَةً ٱلْمَسْكِينِ أَعْطَيْتُ 哀れな人々に鶏を与えた
المفعول به المفعول به المفعول به 目的語 目的語 主語+動詞

وَاضِحًا ٱلْحَقَّ ٱلنَّاسَ أَعْلَمْتُ 人びとに真実を明快に知らせた
المفعول به المفعول به المفعول به 副詞的修飾語 目的語 目的語 主語+動詞

(4) 完全動詞と不完全動詞

①完全動詞 **الْفِعْلُ التَّامُ**

完全動詞+主語 (الفاعل) + (目的語……)

上記(2)の用例(「バルキース」以外)はすべて完全動詞。不完全動詞以外は完全動詞。

②不完全動詞 (残缺動詞) **الْفِعْلُ النَّقِصُ**

(كَانَ)とその姉妹たち (كَانَ) وَأَخَوَاتُهَا

كَادَ بَاتَ صَارَ أَصْبَحَ لَيْسَ كَانَ ……など

不完全動詞+主語 (الاسم) だけでは意味が完結せず、述語 (الْحَبْرُ) が必要。述語を対格化する。

عَلِيمًا حَكِيمًا ٱللَّهِ كَانُ مَعْلَمِينَ كَأَهِمُّ سَيُصْبِحُونَ
حَبْرُ كَانَ ٱسْمُ كَانَ ٱلْفِعْلُ النَّقِصُ ٱلْحَبْرُ ٱلضَّمِيرُ (هُم) ٱلضَّمِيرُ (هُم) ٱلضَّمِيرُ (هُم)
(كن) の述語/対格 (كن) の主語/主格 不完全動詞 (كن) の述語 人称代名詞+ (هم) の確認 不完全動詞+未来虚詞
主語(هو)/主格 主格 主格 (كن) の主語 /主格

عَبِيَّةٌ صَدِيقَتِي لَيْسَتْ جَاوَزَ شَابًا صرثُ
حَبْرُ لَيْسَ ٱسْمُ لَيْسَ ٱلْفِعْلُ النَّقِصُ ٱلْحَبْرُ ٱلضَّمِيرُ (هُم) ٱلضَّمِيرُ (هُم) ٱلضَّمِيرُ (هُم)
(ليس) の述語/対格 (ليس) の主語/対格 不完全動詞 目的語/対格 (كن) の述語/対格 人称代名詞+不完全動詞
主語 (هي)/主格 [目的語+動詞]の文が形容詞的に (كن) の述語を修飾 (كن) の主語/主格

アッラーは全知にして英知並びなき者である。 内含人称代名詞 (الضمير المستتر)
私の友人は金持ちではない

上の二つの例文は「離散地からの手紙」より。

(5) 三語根動詞の派生形

①派生形の語形と意味

*派生形動詞には表の「主な意味」以外の意味もある。
 *派生形「IV」過去形&動名詞の最初の文字 (l) は「切音ハムザ」。常に発音する。
 *派生形「VII」「VIII」「IX」「X」過去形&動名詞の冒頭の文字 (l) は「連音ハムザ」。文の冒頭の場合のみ発音し、それ以外は発音しない。
 *派生形の活用は三語根動詞の活用にはまば準じるが、母音と命令形の形が異なる点に注意。

	過去	現在	動名詞	派生形の主な意味		
I	فَعَلَ فَعُلَ فَعُلْ	يَفْعَلُ يَفْعُلُ يَفْعُلْ	فَعْلٌ	語形は不規則 三語根動詞=原型		
II	فَعَّلَ	يَفْعِلُ	تَفْعِيلٌ	意味の強調 評価 使役 (他動詞化) 名詞の動詞化	فَطَعَ كَتَبَ عَلَّمَ سَلَحَ	يَفْطَعُ يَكْتَبُ يُعَلِّمُ يَسْلِحُ 切り刻む← (قطع) 切る 嘘つきである← (كتب) 嘘をつく 教える← (علم) 知る 武装する← (سلاح) 武器
III	فَاعَلَ	يُفَاعِلُ	فِعَالٌ	対象に対して行動を起こす 対象に対する企て	قَاوَمَ قَاتَلَ	يُقَاوِمُ يُقَاتِلُ (抵抗に) 蹶起する← (قام) 立つ 闘争する← (قاتل) 殺す
IV	أَفْعَلَ	يُفْعِلُ	إِفْعَالٌ	使役 (他動詞化)	أَعْلَمَ أَعْلَنَ	يُعَلِّمُ يُعَلِّنُ 知らせる← (علم) 知る 公表する← (علن)
V	تَفَعَّلَ	يَتَفَعَّلُ	تَفَعُّلٌ	IIの再帰用法 (自動詞化)	تَأَثَّرَ تَقَدَّمَ	يَتَأَثَّرُ يَتَقَدَّمُ 影響を受ける← (أثر) 影響を与える 前進する← (قدم) 前進させる
VI	تَفَاعَلَ	يَتَفَاعَلُ	تَفَاعُلٌ	相互性	تَعَاوَنَ	يَتَعَاوَنُ 相互に助け合う← (عاون) 支援する
VII	انْفَعَلَ	يَنْفَعِلُ	انْفِعَالٌ	Iの再帰用法 (自動詞化)	انْكَسَرَ	يَنْكَسِرُ 壊れる← (كسر) 壊す
VIII	اِفْتَعَلَ	يِفْتَعِلُ	اِفْتِعَالٌ	Iの再帰用法 (自動詞化)	اجْتَمَعَ	يَجْتَمِعُ 集まる← (جمع) 集める
IX	اِفْعَلَّ	يَفْعُلُّ	اِفْعِلَالٌ	色に関係	احْمَرَّ	يَحْمَلُ 赤くなる← (أحمر) 赤
X	اسْتَفْعَلَ	يَسْتَفْعِلُ	اسْتِفْعَالٌ	IVの再帰 (自動詞化) 主体の意志を反映	اسْتَرْسَلَ اسْتَخْرَجَ اسْتَسْلَمَ	يَسْتَرْسِلُ يَسْتَخْرِجُ يَسْتَسَلِمُ 放たれる← (أرسل) 放つ 抽出する← (خرج) 出る 降伏する← (سلم) 平安である

②動詞派生形の文例

	過去 三人称・男・単	現在 三人称・男・単	命令 単・男	文例
II	هَدَدَ شَرَدَ بَيَّمَ	يُهَيِّدُ يُشَرِّدُ يُبَيِّمُ	هَدِّدْ شَرِّدْ بَيِّمْ	وَهَيِّدُوا وَشَرِّدُوا وَبَيِّمُوا 脅えさせろ、追い散らせ、孤立させろ
III	قَاتَلَ	يُقَاتِلُ	قَاتِلْ	تَقَدَّمْتَ تَقَاتِلْ لَا تَسْمَعُوا لَا تَفْهَمُوا 前進した 闘え、聞くな、理解するな
IV	أَعْلَنَ	يُعَلِّنُ	أَعْلِنْ	أَعْلِنُهَا فِي وَجْهِ الْأَعْدَاءِ أَعْلِنُهَا حَرْبًا شَعْوَاءَ بِاسْمِ الْأَحْزَارِ الشُّرَفَاءِ 敵の面前で私はそれを宣言する 激しい戦いを宣戦布告する 気高い自由の名において
V	تَقَدَّمَ	يَتَقَدَّمُ	تَقَدَّمْ	تَقَدَّمُوا تَقَدَّمُوا كُلُّ سَمَاءٍ فَوْقَكُمْ جَهَنَّمَ وَكُلُّ أَرْضٍ تَحْتَكُمْ جَهَنَّمَ 前進しろ、前進しろ、頭上の空は全部、地獄だ 足下の大地は全部、地獄だ
VI	يَتَفَاعَلُ			
VII	انْدَفَعَ	يَنْدَفِعُ	يَنْدَفِعْ	واندفعوا وار تفعوا 殺到しろ 上昇しろ * (نفع) の再帰用法ではない
VIII	اِسْتَهَى اِعْتَذَرَ اِصْطَبَمَ اِرْتَطَمَ	يَسْتَهِي يَعْتَذِرُ يَصْطَبِمُ يُرْتَطِمُ	اِسْتَهْ اِعْتَذِرْ اِصْطَبِمْ اِرْتَطِمْ	تَقَدَّمُوا كَيْفَ اِسْتَهَيْتُمْ وَلَا تَعْتَذِرُوا وَاصْطَبِمُوا وَارْتَطِمُوا 前進しろ、どのように君たちは欲したのか 赦しを請うな ぶち当たれ、飛び込め
X	اِسْتَسْلَمَ اِسْتَرْسَلَ اِسْتَبَسَلْ	يَسْتَسَلِمُ يَسْتَرْسِلُ يَسْتَبْسِلُ	اِسْتَسْلِمْ اِسْتَرْسِلْ اِسْتَبْسِلْ	يَمُوتُ مِّنَّا الطِّفْلُ وَلَا يَسْتَسَلِمُ فَاسْتَرْسِلُوا وَاسْتَبْسِلُوا 私たちの中から子供が死んだ、降伏するな 続ける、命がけて戦え 例文は「タカッダムー」「マードーマトリー」より

2 動詞の活用パターン

▲三語根動詞 能動態

دَخَلَ / يَدْخُلُ

يَمُرُّ / مَرَّ

入る
通り過ぎる

يَكْتُبُ / كَتَبَ / يَخْرُجُ / خَرَجَ / يَرْسُمُ / رَسَمَ / يَنْكُرُ / نَكَرَ

		過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
		単数			双数			複数		
一人称		دَخَلْتُ	أَدْخُلُ					دَخَلْنَا	نَدْخُلُ	
		مَرَرْتُ	أَمُرُّ					مَرَرْنَا	نَمُرُّ	
二人称	男女	دَخَلْتَ	تَدْخُلُ	أَدْخُلْ	دَخَلْتُمَا	تَدْخُلَانِ	أَدْخُلَا	دَخَلْتُمْ	تَدْخُلُونَ	أَدْخُلُوا
		مَرَرْتَ	تَمُرُّ	مَرَّ	مَرَرْتُمَا	تَمُرَانِ	مَرَّا	مَرَرْتُمْ	تَمُرُونَ	مَرُّوا
		دَخَلْتِ	تَدْخُلِينَ	أَدْخُلِي				دَخَلْتُنَّ	تَدْخُلْنَ	أَدْخُلْنَ
		مَرَرْتِ	تَمُرِينَ	مَرِّي				مَرَرْتُنَّ	تَمُرْنَ	أَمُرْنَ
三人称	男女	دَخَلَ	يَدْخُلُ		دَخَلَا	يَدْخُلَانِ		دَخَلُوا	يَدْخُلُونَ	
		مَرَّ	يَمُرُّ					مَرُّوا	يَمُرُونَ	
		دَخَلَتْ	تَدْخُلُ		دَخَلْنَا	تَدْخُلَانِ		دَخَلْنَا	يَدْخُلْنَ	
		مَرَّتْ	تَمُرُّ					مَرَرْنَا	يَمُرْنَ	

صَنَعَ / يَصْنَعُ 作る

يَنْجَحُ / نَجَحَ / يَجْعَلُ / جَعَلَ

		過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
		単数			双数			複数		
一人称		صَنَعْتُ	أَصْنَعُ					صَنَعْنَا	نَصْنَعُ	
二人称	男女	صَنَعْتَ	تَصْنَعُ	إِصْنَعْ	صَنَعْتُمَا	تَصْنَعَانِ	إِصْنَعَا	صَنَعْتُمْ	تَصْنَعُونَ	إِصْنَعُوا
		صَنَعْتِ	تَصْنَعِينَ	إِصْنَعِي				صَنَعْتُنَّ	تَصْنَعْنَ	إِصْنَعْنَ
三人称	男女	صَنَعَ	يَصْنَعُ		صَنَعَا	يَصْنَعَانِ		صَنَعُوا	يَصْنَعُونَ	
		صَنَعَتْ	تَصْنَعُ		صَنَعْنَا	تَصْنَعَانِ		صَنَعْنَا	يَصْنَعْنَ	

يَسْمَعُ / سَمِعَ

يَفْهَمُ / فَهِمَ

		過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
		単数			双数			複数		
一人称		سَمِعْتُ	أَسْمَعُ					سَمِعْنَا	نَسْمَعُ	
二人称	男女	سَمِعْتَ	تَسْمَعُ	إِسْمَعْ	سَمِعْتُمَا	تَسْمَعَانِ	إِسْمَعَا	سَمِعْتُمْ	تَسْمَعُونَ	إِسْمَعُوا
		سَمِعْتِ	تَسْمَعِينَ	إِسْمَعِي				سَمِعْتُنَّ	تَسْمَعْنَ	إِسْمَعْنَ
三人称	男女	سَمِعَ	يَسْمَعُ		سَمِعَا	يَسْمَعَانِ		سَمِعُوا	يَسْمَعُونَ	
		سَمِعَتْ	تَسْمَعُ		سَمِعْنَا	تَسْمَعَانِ		سَمِعْنَا	يَسْمَعْنَ	

▲三語根動詞 受動態

يُضْرَبُ / ضُرِبَ

受動/打たれる ←

يَضْرِبُ / ضَرَبَ 能動/打つ

		過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
		単数			双数			複数		
一人称		ضُرِبْتُ	أُضْرَبُ					ضُرِبْنَا	نُضْرَبُ	
二人称	男女	ضُرِبْتَ	تُضْرَبُ		ضُرِبْتُمَا	تُضْرَبَانِ		ضُرِبْتُمْ	تُضْرَبُونَ	إِ
		ضُرِبْتِ	تُضْرَبِينَ					ضُرِبْتُنَّ	تُضْرَبْنَ	
三人称	男女	ضُرِبَ	يُضْرَبُ		ضُرِبَا	يُضْرَبَانِ		ضُرِبُوا	يُضْرَبُونَ	
		ضُرِبَتْ	تُضْرَبُ		ضُرِبْنَا	تُضْرَبَانِ		ضُرِبْنَا	يُضْرَبْنَ	

▲派生形動詞

يُعْلَنُ / أَعْلَنَ IV 宣言する

		過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
		単数			双数			複数		
一人称		أَعْلَنْتُ	أُعْلِنُ					أَعْلَنْتَا	نُعْلِنُ	
二人称	男女	أَعْلَنْتَ	تُعْلِنُ	أُعْلِنْ	أَعْلَنْتُمَا	تُعْلِنَانِ	أُعْلِنَا	أَعْلَنْتُمْ	تُعْلِنُونَ	أَعْلِنُوا
		أَعْلَنْتِ	تُعْلِنِينَ	أُعْلِنِي				أَعْلَنْتُنَّ	تُعْلِنْنَ	أَعْلِنْنَ
三人称	男女	أَعْلَنَ	يُعْلِنُ		أَعْلَنَا	يُعْلِنَانِ		أَعْلَنُوا	يُعْلِنُونَ	
		أَعْلَنْتْ	تُعْلِنُ		أَعْلَنْتَا	تُعْلِنَانِ		أَعْلَنْتَا	يُعْلِنْنَ	

▲四語根動詞 **يُرْجِمُ / تَرْجِمُ**

	過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
	単数			双数			複数		
一人称	تَرْجَمْتُ	أَتْرَجِمُ					تُرْجَمْنَا	تُرْجِمُ	
二人称 男女	تَرْجَمْتَ تَرْجَمْتِ	تُرْجِمُ تُرْجِمِينَ	تَرْجِمُ تَرْجِمِي	تُرْجِمْتُمَا تُرْجِمْتُمَا	تُرْجِمَانِ تُرْجِمَانِ	تَرْجِمَا	تُرْجِمْتُمْ تُرْجِمْتُنَّ	تُرْجِمُونَ تُرْجِمِينَ	تُرْجِمُوا تُرْجِمِينَ
三人称 男女	تَرْجَمَ تَرْجَمَتْ	يُرْجِمُ يُرْجِمُ		تَرْجَمَا تَرْجَمَتَا	يُرْجِمَانِ يُرْجِمَانِ		تُرْجِمُوا تُرْجِمْنَ	يُرْجِمُونَ يُرْجِمِينَ	

▲四語根動詞 受動態

يُرْجِمُ / تَرْجِمُ
يُرْجِمُ / تَرْجِمُ

能動/翻訳する

受動/翻訳される

▲中間に弱文字を含む動詞

(كان) ...である (صار) ...になる

	過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
	単数			双数			複数		
一人称	كُنْتُ صِرْتُ	أَكُونُ أَصِيرُ					كُنْنَا صِرْنَا	نَكُونُ نَصِيرُ	
二人称 男女	كُنْتَ صِرْتَ كُنْتِ صِرْتِ	تَكُونُ تَصِيرُ تَكُونِينَ تَصِيرِينَ	كُنْ صِرْ كُونِي صِيرِي	كُنْتُمَا صِرْتُمَا	تَكُونَانِ تَصِيرَانِ	كُونَا صِيرَا	كُنْتُمْ صِرْتُمْ كُنْتُنَّ صِرْتُنَّ	تَكُونُونَ تَصِيرُونَ تَكُنَّ تَصِرْنَ	كُونُوا صِيرُوا كُنَّ صِرْنَ
三人称 男女	كَانَ صَارَ كَانَتْ صَارَتْ	يَكُونُ يَصِيرُ تَكُونُ تَصِيرُ		كَانَا صَارَا كَانَتَا صَارَتَا	يَكُونَانِ يَصِيرَانِ تَكُونَانِ تَصِيرَانِ		كَانُوا صَارُوا كَانَ صِرْنَا	يَكُونُونَ يَصِيرُونَ يَكُنَّ يَصِرْنَ	

▲語頭/語末に弱文字を含む動詞

(وقف) 止まる (دعا) 呼ぶ (رمى) 投げる (نسي) 忘れる

	過去	現在	命令	過去	現在	命令	過去	現在	命令
	単数			双数			複数		
一人称	وَقَفْتُ دَعَوْتُ رَمَيْتُ نَسَيْتُ	أَقِفُ أَدْعُو أُرْمِي أَنْسِي					وَقَفْنَا دَعَوْنَا رَمَيْنَا نَسَيْنَا	نَقِفُ نَدْعُو نُرْمِي نَنْسِي	
二人称 男性	وَقَفْتَ دَعَوْتَ رَمَيْتَ نَسَيْتَ	تَقِفُ تَدْعُو تُرْمِي تَنْسِي	قِفْ ادْعُ ارْمِ انسِ	وَقَفْتُمَا دَعَوْتُمَا رَمَيْتُمَا نَسَيْتُمَا	تَقِفَانِ تَدْعَوَانِ تُرْمِيَانِ تَنْسِيَانِ	قِفَا ادْعُوا ارْمُوا انسوا	وَقَفْتُمْ دَعَوْتُمْ رَمَيْتُمْ نَسَيْتُمْ	تَقِفُونَ تَدْعُونَ تُرْمُونَ تَنْسُونَ	قِفُوا ادْعُوا ارْمُوا انسوا
女性	وَقَفْتِ دَعَوْتِ رَمَيْتِ نَسَيْتِ	تَقِفِينَ تَدْعِينَ تُرْمِينَ تَنْسِينَ	قِفِي ادْعِي ارْمِي انسِي	وَقَفْتُمَا دَعَوْتُمَا رَمَيْتُمَا نَسَيْتُمَا	تَقِفَانِ تَدْعَوَانِ تُرْمِيَانِ تَنْسِيَانِ	قِفَا ادْعُوا ارْمُوا انسوا	وَقَفْتُنَّ دَعَوْتُنَّ رَمَيْتُنَّ نَسَيْتُنَّ	تَقِفْنَ تَدْعَوْنَ تُرْمِينَ تَنْسِينَ	قِفْنَ ادْعَوْنَ ارْمِينَ انسِينَ
三人称 男性	وَقَفَ دَعَا رَمَى نَسِيَ	يَقِفُ يَدْعُو يُرْمِي يَنْسِي		وَقَفَا دَعَا رَمَا نَسَيَا	يَقِفَانِ يَدْعَوَانِ يُرْمِيَانِ يَنْسِيَانِ		وَقَفُوا دَعَا رَمُوا نَسُوا	يَقِفُونَ يَدْعُونَ يُرْمُونَ يَنْسُونَ	
女性	وَقَفَتْ دَعَتْ رَمَتْ نَسَيْتِ	يَقِفُ يَدْعُو يُرْمِي يَنْسِي		وَقَفَتَا دَعَتَا رَمَتَا نَسَيْتَا	يَقِفَانِ يَدْعَوَانِ يُرْمِيَانِ يَنْسِيَانِ		وَقَفْنَ دَعَوْنَ رَمِينَ نَسِينَ	يَقِفْنَ يَدْعَوْنَ يُرْمِينَ يَنْسِينَ	

参考 URL 詩と音楽

▲サミーフ・アルカーシム「マダーマトリー……」

サミーフ・アル・カーシムはパレスチナを代表する詩人の一人。1939年ドゥルーズ教徒の軍人の家庭に生まれ、1948年のナクバの年に彼はシオニストによる攻撃を経験した。友人であるマフムード・ダルウィーシュと同様に、イスラエル政府による弾圧の下で詩作や新聞編集の仕事にたずさわった。晩年、癌をわずらい、2014年にためにサファドの病院で死去した。

ザイナブ・シャアスが歌う「マダーマトリー……」

1972年のコンサートの録音。

[بحث ما دامت سميح - بحث Google](#)

アル・クドゥスの合唱団による演奏と歌。

[Banat al Quds - Ma damat Li | بنات القدس - ما دامت لي \(youtube.com\)](#)

サミーフ・アルカーシム自身による朗読

アラビア語字幕付き。

[تقدموا سميح القاسم - بحث Google](#)

▲サミーフ・アルカーシム「タカッダムー」

「タカッダムー」はインティファダ賛歌と呼ばれる作品。

歌っているジャアファル・アル・カシュアミーは、パハレーンで活躍するシーア派の宗教音楽家である。

[تقدموا جعفر القشعبي - بحث Google](#)

宗教音楽家としてのパフォーマンス。

字幕付き

[\(454\) - YouTube | قال عارف | جعفر القشعبي | عبدالامير البلادي | 2024 | #تقناة العقيلة](#)

(3) 動詞にかかる修飾語

▲状況語 (الظرف) / 時空目的語 (المفعول فيه) 時空賓語

動詞が示す行為や出来事が生じた時間、動詞が示す行為や出来事が生じた空間を示す。

名詞の対格をとる。

『クルアーン』第17章「夜の旅」第1節

{سُبْحَانَ الَّذِي أَسْرَى بِعَبْدِهِ لَيْلًا مِنَ الْمَسْجِدِ الْحَرَامِ إِلَى الْمَسْجِدِ الْأَقْصَى}

形容詞的修飾語+名詞 属格 アルマスジド・アルハラームから アルマスジド・アルアクサーへ	状況語 (لَيْلًا) の対格 夜の間に	接尾人称代名詞+名詞+前置詞 イダーファ 属格 彼 (アッラー) の僕を連れて	過去動詞 (IV型) 主語 (هو) / 主格 = (الذي) 定格 旅した 御方に	関係代名詞 絶対目的語 イダーファ 讃えあれ
---	------------------------------	---	---	------------------------------

{بَلْ يُرِيدُ الْإِنْسَانُ لِيَفْجُرَ أَمَامَهُ}

『クルアーン』 第75章「復活」 第5節 彼 (アッラー) の御前で (さえ)	接尾人称代名詞+状況語 (أَمَامَهُ) の対格 彼の御前で (さえ)	現在動詞対格+虚詞 (ل) 虚詞 (ل) の作用で対格化 罪を犯すことを	動詞の主語 主格 人間は	現在動詞 (IV形) 主語 (هو) / 主格 望む	否定虚詞 いやそうではなく
--	--	--	--------------------	----------------------------------	------------------

▲絶対目的語 (المفعول المطلق)

動作を強調・確認、動作の種類、動作の程度・回数を示す

動名詞の対格をとる。

『クルアーン』
第19章「マルヤム」
第94節

{قَدْ أَحْصَاهُمْ وَعَدَّهُمْ عَدًّا}

絶対目的語 動名詞 (عَدًّا) の対格 (アッラーは) 全部残らず計算して、正確に数をお数えになつてある。(井筒俊彦訳『コーラン』)	接尾人称代名詞+過去動詞 動詞の目的語/対格+主語 (هو) 動詞の目的語/対格+主語 (هو) / 主格	虚詞 動詞の目的語 (対格) + 主語 (أنت) / 主格 彼 (アッラー) を讃えなさい	接尾人称代名詞+過去動詞 (IV型) 動詞の目的語/対格+主語 (هو) / 主格	虚詞
---	---	--	--	----

『クルアーン』
第17章「夜の旅」第111節

{وَتَكْبِيرًا كَبِيرَةً}

絶対目的語 動名詞 (تَكْبِيرًا) の対格 偉大であると	接尾人称代名詞+命令動詞 (II型) 動詞の目的語 (対格) + 主語 (أنت) / 主格 彼 (アッラー) を讃えなさい	虚詞
---	--	----

انطلق الأصاروخ انطلق الأصاروخ

名詞 (所有) 属格 ミサイル (の発射) を	絶対目的語 (被所有) 動名詞 (إِنْتِلاَقًا) の対格 ミサイル (の発射) を	動詞の主語 主格 敵 (複) は	過去 動詞 (VII型) 主語 (هو) / 主格 発射した
-------------------------------	---	------------------------	--------------------------------------

『クルアーン』
第4章「女」
第60節

{وَيُرِيدُ الشَّيْطَانُ أَنْ يُضِلَّهُمْ ضَلَالًا بَعِيدًا}

形容詞的修飾語 対格 遠くへ (の 迷いで)	絶対目的語 動名詞 (ضَلَالًا) の対格 遠くへ (の 迷いで)	接尾人称代名詞+現在動詞 (IV型) 動詞目的語/対格+ (أَنْ) の作用で対格化 彼らを迷わせる	詞根性虚詞 ことを	動詞の主語 主格 悪魔は	現在動詞 主語 (هو) / 主格 望んでいる	虚詞
------------------------------	--	---	--------------	--------------------	-------------------------------	----

طَوَّافًا سَبْعًا حَوْلَ الْكَعْبَةِ طَوَّافًا سَبْعًا حَوْلَ الْكَعْبَةِ

数詞 対格 7回 (のタワーフ) を (タワーフ: カアバの周囲を回る)	絶対目的語 動名詞 (طَوَّافًا) の対格 カアバの周囲を7回 (のタワーフ) を	名詞 (所有) 属格 カアバ神殿の	状況語 (被所有) 対格 周囲で	接尾人称代名詞+過去動詞 主格 (私は) 巡回した
---	---	-------------------------	------------------------	---------------------------------

▲原因目的を示す状況語 (المفعول له) 原因賓語

動詞の原因目的としての状況を示す。動名詞の対格をとる。

『クルアーン』第27章「蟻」第63節

{وَمِنْ مَن يَرْسِلُ الْرِيَّاحَ بُشْرًا بَيْنَ يَدَيْ رَحْمَتِهِ}

接尾人称代名詞+名詞 イダーファ (アッラーはその) 慈悲を前もって …風吹き起してそのお恵みの嬉しい前触れとなし給う。アッラーとはこういうお方。(井筒俊彦訳『コーラン』)	状況語 (الظرف) 対格 慈悲を前もって	原因目的語 動名詞 (بُشْرًا) の対格 (人々を) 喜ばせるために	動詞の目的語 対格 風を	現在動詞 (IV型) 主語 (هو) / 主格 送る	関係代名詞 定格/主格 お方	虚詞
---	------------------------------	---	--------------------	----------------------------------	----------------------	----

4 動詞と関係のある虚詞

(1) 動詞と似た虚詞 (أَلْحَرْفُ الْمَثْبُتَةُ بِالْفِعْلِ)

動詞との類似点：過去動詞のように語尾がファトハの定格。

強調・願望など動詞の意味を含む

文の構成：述語 (主格) + 主語 (対格) + (إِنَّ) (أَنَّ) (كَأَنَّ) (لَكِنَّ) (لَيْتَ) (لَعَلَّ) ... など

(إِنَّ)	意味の強調・確認	إِنَّ اللَّهَ عَظِيمٌ	本当にアッラーは偉大である
(أَنَّ)	意味の強調・確認	عَلِمْتُ أَنَّ اللَّهَ عَظِيمٌ	本当にアッラーは偉大であると私は知った
(كَأَنَّ)	類比	كَأَنَّ الْجَهْلَ ظِلَامٌ	無知はまるで悪徳のようだ
(لَكِنَّ)	逆接	الْمُؤْمِنُ طَيِّبٌ لَكِنَّ الشَّيْطَانَ خَبِيثٌ	信者は善良だが、しかし悪魔は醜い
(لَيْتَ)	願望	لَيْتَ الشَّرُّ يَحْتَفِي مِنَ الْعَالَمِ	悪が世界から消えてしまえばいいのに。
(لَعَلَّ)	推測	لَعَلَّ النَّصْرَ قَرِيبٌ	おそらく勝利は近い

لَكِنَّ

لكنني رتفته... ولم يزل بخير

لكنني حزين...

類似した構成をとる虚詞

(لَا)	類全体の否定	لَا قَوْلَ أَفْضَلَ مِنْ نِكْرِ اللَّهِ	ズィクルより良い言葉は存在しない
-------	--------	---	------------------

(2) (لَيْسَ) に似た虚詞 (أَلْحَرْفُ الْمَثْبُتَةُ بِ(لَيْسَ))

(لَيْسَ) との類似点：同じ文の構成をとって、述語を否定する。

文の構成：述語 (対格) + 主語 (主格) + (مَا) (لَا) (إِنَّ) ... など

(مَا)	平易な例文	مَا الْمَالُ أَفْضَلُ مِنَ الْعِلْمِ	お金は知識より良いわけではない
(لَا)		لَا خَوْفٌ عَلَيْهِمْ وَلَا هُمْ يَحْزَنُونَ	彼らには恐れがなく、悲しむこともない
(إِنَّ)		إِنَّ هِيَ إِلَّا أَحْلَامٌ	それが夢以外のものではないならば (ただの夢であれば)

(إِلَّا) : 除外を示す虚詞。～以外

(3) 詞根性虚詞 (أَلْحَرْفُ الْمَصْنُوعِيُّ)

動名詞に還元することができる。

文の構成：動詞/名詞 + (أَنَّ) (كَيْ) (مَا) (لَوْ) ... など

文例

(أَنَّ) + 動詞の対格 (標識は語尾のファトハまたは (ن) の切除) *過去動詞がくる場合もある
意味：～すること/～であること

(أَنَّ)	=	تَجْتَهِدُ	=	يُعْجِنِي
現在動詞 (IV型) v		虚詞 (أَنَّ)		接尾人称代名詞+現在動詞
主語 (أَنْتَ) / 対格		定格		主語 (هُوَ) / 主格
(あなたが) 努力していることは				私を感嘆させる

(أَنَّ) + 名詞の対格 (標識は語尾のファトハまたは規則複数形の (يْنَ...) など)

意味：～であること

فَيْبِرُ	كُلُّ شَيْءٍ	عَلَى	أَنَّ اللَّهَ	أَعْلَمُ
名詞	名詞+名詞	前置詞	名詞 虚詞 (أَنَّ)	現在動詞
述語/主格	イダーファ 属格		主語/ 対格	主語 (أَنَا) / 主格
アッラーがすべてのものに対して全能である			ことを	私は知っている

(كَيْ) + 現在動詞の対格 (標識は語尾のファトハまたは (ن) の切除)

意味：～するために/～であるために

(لَاكَلِمِكَ)	=	أَكْرَمَكَ	=	لَكِنِّي	=	جِئْتُ
		人称代名詞+動詞 (IV型) (أَنَا)		虚詞 (كَيْ) + 虚詞 (لِ)		接尾人称代名詞+過去動詞
		目的語/対格 (定格) + 対格				主語/主格
		あなたに敬意を表する		ために		私は来た

(ما) + 動詞の主格

意味：～である限り

(مُدَّةٌ تَوَامِي حَيًّا) =	حَيًّا	تَمَّتْ	مَا
	名詞 (حَيٌّ)	人称代名詞+不完全動詞過去	虚詞 (ما)
	述語 (الْحَيُّ) / 対格	主語 (الْإِنْسَانُ) / 主格	
	私が生きている限り		

(لَوْ) + 動詞の主格 *過去動詞がくる場合もある

意味：もし～であったら

(الْتَّعْمِيرِ أَلْفِ سَنَةٍ) =	أَلْفٌ	سَنَةٍ	لَوْ	يُعَمِّرُ	أَحَدُكُمْ	يَوَدُّ
	名詞	数詞/動詞目的語	現在動詞 (II型)	虚詞 (لَوْ)	人称代名詞+名詞	現在動詞
	非限定属格	対格	主語 (هُوَ) / 主格		主語 (أَفَاعِلُ) / 主格	主語 (هُوَ) / 主格
	千年		寿命を延ばす	ことができたらと	彼らのうちの一人は	望んでいる

(4) サミーフ・アルカーシムの詩

ひとひらの土地が私にある限り
ひとひらの土地が私にあるかぎり
私に一本のオリーブの樹が
一本のレモンの樹が
井戸が
一本の小さなサボテンの木が私にあるかぎり
思い出が私にあるかぎり
小さな書齋が
亡くなった祖父の写真が
そして (部屋の) 壁が私にあるかぎり
私の祖国にアラビア語の言葉があるかぎり
そして民衆のたくさんの歌があるかぎり
私に両の眼があるかぎり
私に唇が
両手が
私の魂がある (私が私自身である) かぎり
敵どもの前で私は宣言する
熾烈な戦いをいどむことを私は宣言する
気高い自由の名において
労働者たち、学生たち、詩人たちに
私はそれを宣言する
私のもとに私の魂はまだある
これからも私は私であり続けるだろう
これからも私の言葉はずっとここにあるだろう
パンと武器は
闘う者たち (革命家) の手元にあり続けるだろう

زال/لَيُزُولُ
意味：消滅する
ما/لا + زال/لَيُزُولُ
消滅しない=まだ～のままである

سميح القاسم
ما دامت لي من أرضي أشبار
ما دامت لي من أرضي أشبار
ما دامت لي زيتونة ..
ليمونة ..
بئر ..
وشجيرة صبار ..
ما دامت لي نكري ..
مكتبة صغرى
صورة جدٍ مرحوم ..
وجدار
ما دامت في بلدي كلماتٌ عربية
وأغانٍ شعبية
ما دامت لي عيناوي
ما دامت لي شفتاي
ويدي
ما دامت لي .. نفسي
أعلنها في وجه الأعداء
أعلنها .. حرباً شعواء
باسم الأحرار الشرفاء
عملاً .. طلاباً .. شعراء ..
أعلنها
ما زالت لي نفسي ..
وستبقى لي نفسي ..
وستبقى كلماتي ..
خيزراً وسلاحاً ..
في أيدي الثوار
(aldiwane.net) ما دامت لي من أرضي أشبار - سميح القاسم - الديوان

参考 URL 詩と音楽

▲「マウティニー」

歌詞はイブラーヒーム・トゥーカーン (1905~1941) の詩。1905 年、パレスチナのナーブルスでこの地の名望家トゥーカーン家に生れたイブラーヒームは、アラブ地域全体で植民地化が深化し、パレスチナではイギリス委任統治の下でユダヤ化が進んだ時代を生きた。アルクドゥス、ベイルート、バグダードで文筆や教育の仕事につき、アラブ・ナショナリズムを呼びかけた彼は「愛郷の詩人」と呼ばれた。1941 年に 36 歳で病死した。「マウティニー」はアラブ地域全体でこよなく愛されている歌。

アラビア語字幕付き

[Mohamed Youssef - محمد يوسف | Mawtini - موطني \(youtube.com\)](#)

アラビア語詩のラテン文字転写付き 古い録音

[Mawtini - Unofficial National Anthem of Palestine - With Lyrics \(youtube.com\)](#)

パレスチナの画像付き

[موطني موطني الجلال والجمال \(youtube.com\)](#)

▲「サラーム リ - ガzza」(ガザに平安を)

ムハンマド・アッサーフが現在のガザのために歌っています。「第二のナクバ」という言葉がでできます。

ムハンマド・アッサーフは歌謡コンテストを勝ち抜いてスターになったパレスチ人歌手。映画『歌声にのった少年』に彼がスターになるまでの経緯が描かれています。

アラビア語字幕付き

[محمد عساف - سلام لغزة | Mohammed Assaf - Salam Le Gaza \(youtube.com\)](#)

※に「ガザに平安を」の日本語訳を掲載しました。

※同じく「詩と歌の抜粋」(主題別)に「サラーム リ - ガzza」と同じタイトルの別の歌の URL を掲載しました。

▲「フィラスティーン ビラーディー」

アラビア語字幕付き

[Humood - Falasteen Biladi | حمود الخضر - فلسطين بلادي \(youtube.com\)](#)

▲「ビラーディー」

アラブ人なら誰もが知っている歌。エジプト国歌

アラビア語字幕付き

[بلادي بلادي - بحث Google](#)

▲「イラクナー ハビーブナー」 「サラーム アライカ ヤー ラーフィダイニ」

イラクをたたえる歌。

作曲と歌は「皇帝」と呼ばれるアラブ世界の大スター、カーゼム・アッサーヘル。

アラビア語字幕付き。

[كاظم الساهر عراق - بحث Google](#)

同じくイラク賛歌。

[كاظم الساهر سلام عليك - بحث Google](#)

▲「ムツラ ビー」

シャーム (ダマスカス) を讃える歌。

歌詞はサイド・アクル (1912~2014) の詩。歌っているのはレバノンの大歌手ファイルーズ。

アラビア語字幕付き

[سعيد عقل فيروز - بحث Google](#)

1 虚詞

虚詞は格座（語法分析的地位）をもたず、他の単語からの作用を受けない。格変化しない定格。文中の他の単語に作用して格変化させる場合と、他の単語に作用を及ぼさない場合がある。

(1) 他の単語に作用して格変化させる虚詞

①前置詞（介詞）

(عَنْ) (مِنْ) (إِلَى) (عَلَى) (فِي) (بِ) (كَ) (حَتَّى) (مِنْذَ) …など

関係する単語：名詞のみ

作用：名詞の前に置いて、後ろの名詞を**属格化**

文例

第2回配布資料「アラビア語講座02」4頁「(3) 単語の文法的意味③虚詞の文法的意味」の文例参照。

②動詞に似た虚詞

(إِنَّ) (أَنَّ) (كَأَنَّ) (لَكِنَّ) (لَيْتَ) (لَعَلَّ)

関係する単語：名詞

作用：後ろの名詞＝**主語を対格化、述語を主格化**

文例

第5回配布資料「アラビア語講座05」3頁「4 (1) 動詞に似た虚詞」の文例参照。

③ (لَيْسَ) と似た虚詞

(مَا) (لَا) (إِنْ) …など

関係する単語：名詞

作用：後ろの名詞＝**主語を主格化、述語を対格化**

第5回配布資料「アラビア語講座05」3頁「4 (2) (لَيْسَ) に似た虚詞」の文例参照。

④過去否定の (لَمْ)、禁止の (لَا) 命令の (لِ) 、仮定の (إِنْ) …など

関係する単語：現在動詞

作用：**現在動詞を切格化**

(لَمْ) (لَا) →第4回配布資料「アラビア語講座04」2頁「1 (2) 動詞の否定」の文例参照。

قَالَتْ الْمُعَلِّمَةُ: **لِيَأْخُذْ كُلُّ طَالِبٍ كِتَابَهُ** 教師が言った「それぞれの学生が自分の本を持ちなさい」と
إِنْ تَتْرُسْ تَنْجَحْ あなたは勉強すれば、成功する

* (إِنْ) は後ろに過去動詞をおくことが可能。この場合、動詞は格変化しない。

إِنْ تَرَسْتِ نَجَحْتِ

⑤未来否定の (لَنْ)、詞根性の (أَنَّ)、原因目的の (كَيْ) (لِ) (حَتَّى) …など

関係する単語：現在動詞 (لَنْ) : 虚詞の後ろに過去動詞がくる場合もある **سَرَّنِي أَنْ نَجَحْتِ**

作用：**現在動詞を対格化**

(لَنْ) →第4回配布資料「アラビア語講座04」2頁「1 (2) 動詞の否定」の文例参照。

(أَنَّ) →第5回配布資料「アラビア語講座05」3頁「4 (3) 詞根性虚詞」の文例参照。

جَلَسْتُ كَيْ أَسْتَرِيحَ 休息するために私は座った
رَكِبْتُ الْقِطَارَ لِأَسَافِرَ 旅行するために私は電車に乗った
كُنْ قَوِيَّ الْإِرَادَةِ حَتَّى تَنْجَحَ 成功するまで意志強くあれ

⑥除外の (إِلَّا)

関係する品詞：名詞・動詞

作用：**対格 / (إِلَّا) の作用を受けない場合もある**

جَاءَ الطَّلَابُ إِلَّا زَيْدًا زايدを除く学生が来た
إِنْ هُمْ إِلَّا يَكْتُبُونَ 彼らは嘘をついているだけだ

(إِنْ) = (لَيْسَ) に似た虚詞

(هَمْ) = 主語 / 対格 (يَكْتُبُونَ) = 述語 / 主格

虚詞の文法的意味

* 虚詞の多くは複数の文法的意味をもっている。同じ虚詞でもそれぞれの文法的意味によって、他の単語に作用しない場合、作用しても異なる格をとらせる場合がある。(حَتَّى) の場合：前置詞の場合は後ろの名詞を属格化。原因目的の場合は現在動詞を対格化。接続の場合は他の単語に作用しない。
 * 別の虚詞が同じ文法的意味を持つ場合がある。(لِ) (حَتَّى) の場合：どちらも複数の文法的意味をもつが、その中の一つの「原因目的」は共通している。

虚詞を用いない除外の表現

名詞 (غَيْرَ) (سِوَى) の対格

جَاءَ النَّاسُ غَيْرَ / سِوَى زَيْدًا

動詞 (عَدَا) (حَلَا) ~を除外する

جَاءَ مَا عَدَا / حَلَا زَيْدًا

(2) 他の単語に作用しない虚詞

①文や単語を接続する虚詞 (حَزَفُ الْعَطْفِ)

(و) (ف) (ثم) (أم) (أو) (بل) (لكن) (لا) (حتى) …など

関係する品詞: 名詞・動詞・虚詞

(و) (ف) は次の単語の冒頭の文字と結びつく。

(و) جَاءَ خَالِدٌ وَسَعِيدٌ
{النَّمِسُ وَالْقَمَرُ بِحُسْبَانٍ، وَالنَّجْمُ وَالشَّجَرُ يَسْجَدَانِ}
هَاجَرَ النَّبِيُّ وَهُوَ وَاثِقٌ بِاللَّهِ

ハーリドとサイドが (一緒に) 来た
太陽と月は計算通りに (動き)、星と樹木は伏し拝む
(井筒俊彦訳『コーラン』第55章「お情けぶかみ御神」第5節)
預言者は移遷したが、そのとき彼はアッラーとの契約関係にあった。

(ف) جَاءَ خَالِدٌ فَسَعِيدٌ
{وَلَقَدْ أَهَلَكْنَا أَشْيَاعَكُمْ فَهَلْ مِنْ مُدَكِّرٍ}
سَاعِدُ الْفَقِيرِ فَهُوَ أَحْوَكُ
إِنْ تَنْدُرْسُ فَسَوْفَ تَنْجَحُ

ハーリドが来た、するとサイドが来た/ハーリドが来るとサイドが来た
お前たちの同類はいままでいくつも我らが滅ぼして来た。さ、これではつ
と気のつく者はおらぬのか。(井筒俊彦訳『コーラン』第54章「月」51節)
貧者を助けよ、なぜなら彼はあなたの兄弟なのだから。
勉強したら、(結果として) 成功するだろう

(ثم) جَاءَ خَالِدٌ ثُمَّ سَعِيدٌ

ハーリド (が来て)、その後にサイドが来た

(أو) (أم) أَمْ خَالِدٌ جَاءَ أَمْ سَعِيدٌ؟
خُذْ الْوَرَقَ أَوْ الْقَلَمَ.

ハーリドが来たのか、それともサイドが来たのか
紙またはペンを取ってくれ

(بل) اشْرَبِ الشَّايَ بِلِ الْقَهْوَةِ

お茶を、いやコーヒーを飲みなさい

(لا) جَاءَ خَالِدٌ لَا سَعِيدٌ

ハーリドが来た、サイドではなく

(لكن) مَا جَاءَ خَالِدٌ لَكِنْ سَعِيدٌ

ハーリドは来なかったが、サイドが来た

(حتى) يَمُوتُ النَّاسُ حَتَّى الْأَنْبِيَاءِ

人間は死ぬ、預言者たちでさえ

②説明の (أي) …など

関係する品詞: 名詞・動詞・虚詞

نَزَلَ غَيْثٌ أَي مَطَرٌ (غيث) 豪雨、つまり (مطر) 雨が降った

③状況・突然・原因の (إِذْ)、突然・条件の (إِذَا)

شَاهَدْتُ الْأَعْبَابَ إِذْ سُجِلَ الْهَدَفُ
بَيْنَمَا أَنَا جَالِسٌ إِذْ رَنَّ الْهَاتِفُ
أَكْرَمُ الْمُجْتَهِدِ إِذْ نَجَحَ

(過去) ゴールが決まったとき、私は試合を観ていた
私が座っていると、突然電話のベルが鳴った
私は努力する人を尊敬している、というのも彼が成功したからだ

خَرَجْتُ فَإِذَا الْمَطَرُ يَنْزِلُ
إِذَا دَعَاكُمْ دَعْوَةً مِنَ الْأَرْضِ...

私が外に出ると、突然雨が降ってきた
(未来) アッラーが一声呼ぶことになると、大地から…
『クルアーン』第30章「ローマ人」25節

④詞根性 (ما) (لو) …など

関係する品詞: 動詞

第5回配布資料「アラビア語講座05」4頁「4 (3) 詞根性虚詞」の文例参照。

(أَنْ) 動詞を、(لَوْ) は名詞を対格化するが、(مَا) (لَوْ) は後ろの動詞に作用を及ぼさない。

⑤応答の (تعم) (لا) …など

関係する品詞: 名詞・動詞・虚詞

第2回配布資料「アラビア語講座02」4頁「(3) ③虚詞の文法的意味」の文例参照。

⑥疑問の (هل) (أ) …など

関係する品詞: 名詞・動詞・虚詞

第2回配布資料「アラビア語講座02」4頁「(3) ③虚詞の文法的意味」の文例参照。

⑦否定の (ما) (لا) …など

関係する品詞: 名詞・動詞・虚詞

第4回配布資料「アラビア語講座04」2頁「1 (2) 動詞の否定」の文例参照。

⑧条件・願望の (لو) …など

関係する品詞: 動詞

لَوْ سَأَلْتَ اللَّهَ لِأَجْلِكَ
لَوْ يَمُوتُ الْأَعْدَاءُ
もしあなたがアッラーに問うたならば、あなたに答えるだろう
敵どもが死ぬぬがいのに

2 語法分析の一例

預言者が移住（聖遷）した。そのとき彼はメッカとの別れを悲しんでいた
 預言者はメッカとの別れを悲しみながら移住（聖遷）した

هَاجَرَ النَّبِيُّ وَهُوَ حَزْبُنٌ عَلَى فَرِيقٍ مَكَّةَ

الملاحظات 注釈	التعليل 原因	علامتها 標識		عاملها 作用因	محلها 格座	حالتها 状態	عملها 作用	رتبتها 詞順	معناها الاعرابية 文法的 意味	نوعها 品詞	الكلمة 単語	إعراب المفردات	
		علامة البناء 定格の標識	علامة الإعراب 可変格の標識								المفردات		
		علامة بنائه فتحة ظاهرة آخره 定格の標識 は語末に表 示された فاتح			لا محل له	مبني	يرفع فاعلاً		ماضي	فعل	هَاجَرَ	単語の 語法 分析	
			علامة رفعه ضمة ظاهرة 主格の標識は 表示された دانم	بالفعل (هاجر) 動詞によ って	مرفوع 主格	معرب			فاعل	اسم	النبيُّ		
		علامة بنائه فتحة ظاهرة 定格の標識 は表示され たفاتح			لا محل له	مبني			الحال	حرف	وَ		
文冒頭の「起語」、 文の語法分析以外 の項目は、すでに 授業で扱った項目 です。		علامة بنائه فتحة ظاهرة 定格の標識 は表示され たفاتح		بالإبتداء	في محل رفع	مبني	يرفع الخبر		مبتدأ	اسم ضمير منفصل	هُوَ		
			علامة رفعه ضمة ظاهرة في آخره 主格の標識は 語末に表示さ れたدانم	بالمبتدأ	مرفوع 主格	معرب			خبر	اسم	حزبن		
هو مضاف والجزء والمجرور متعلقان بالخبر(حزبن) イダーファの「被 所有」であり、か つ述語(حزبن)と 関わる前置詞の 「後の名詞」		علامة بنائه السكون 定格の標識 はスコーン			لا محل له	مبني	يخفض الاسم المجرور إليه		جزء	حرف	على		
			علامة خفضه كسرة ظاهرة في آخره 属格の標識は 語末に表示さ れたكاسرا	بحرف الجزء	مخفوض 属格	معرب	يخفض المضاف إليه		مجرور إليه	اسم	فريق		
	لأنه اسم ممنوع الصرف なぜなら語形 変化しない名 詞だから		علامة خفضه الفتحة نيابة عن الكسرة 属格の標識は كاسراの代替 のفاتح	بالمضاف	مخفوض 属格	معرب			مضاف إليه	اسم	مكة		
الملاحظات 注釈	التعليل 原因	عاملها 標識	محلها 格座	نوعها 品詞	الجملة 文	إعراب الجملة							
	لأنها ابتدائية 冒頭の文だから		لا محل لها الإعرابية (文の) 格座なし	فعلية	جملة (هاجر النبيُّ)	文「預言者は移住した」							
وصاحب الحال (النبيُّ) وهو معرفة 状況の主体は限定名詞で ある「預言者」	لأنها حالية 動詞を修飾する状況 文だから	بالفعل (هاجر) 動詞「移住し た」によって	في محل نصب (文の) 格座が対格	اسمية	جملة (هو حزبن)	文「彼は悲しんでいる」							

3 マフムード・ダルウィーシュ 「リタと小銃」

英語訳

[Rita And The Rifle - Rita And The Rifle Poem by Mahmoud Darwish \(poemhunter.com\)](http://poemhunter.com)

リタと小銃

リタと私の眼の間には、小銃がある
 リタを知る者は、身をかがめ
 祈りを捧げる
 蜂蜜色の瞳の中の神霊に！
 そして私はリタに口づけした
 彼女が若かったときに
 私は覚えている、彼女が私にぴったり身を寄せていたさまを
 たおやかなおさげ髪が私の腕を覆っていたさまを
 私はリタを覚えている
 まるで小鳥が水場を覚えているように
 ああ、リタ
 私たちの間には、あまたの小鳥と心象と
 沢山の約束とがある
 それらに向けて彼女は撃った、小銃で

リタという名前は私の唇の祝祭だった
 リタの肉体は私の血の中の婚礼だった
 私は二年のあいだリタのもとに姿を隠した
 彼女は二年のあいだ私の腕の上で眠った
 私たちは美しい杯にかけて誓いをたて、燃え上がった
 唇のワインのなかで
 私たちは二度目の生を受けた！
 ああ、リタ
 何であろうと君の瞳から私の眼を背けさせた
 二つのまどろみと
 蜂蜜色の雲をのぞけば
 この小銃を前にして！
 むかしむかし
 タベの沈黙よ
 私の月は遠くの朝に移住した
 蜂蜜色の瞳のなかで
 そして街は
 すべての歌う者を一掃した　そしてリタをも
 リタと私の眼の間には、小銃がある

(إله) + (ل) = (لإله)

非限定の (إله) は諸々存在する神霊の一つ。

限定詞の (أل) が付くと唯一神アッラーの意味になる。

(الله) + (أل) = (الله)

ريتا والبندقية

بين ريتا و عيوني... بندقية
 والذي يعرف ريتا , ينحني
 ويصلي
 لإله في العيون العسلية !
 ..وأنا قبلت ريتا
 عندما كانت صغيرة
 وأنا أذكر كيف التصقت
 بي, وغطت ساعدي أحلي صغيرة
 وأنا أذكر ريتا
 مثلما يذكر عصفورٌ غديره
 آه.. ريتا
 بيننا مليون عصفور وصوره
 ومواعيد كثيرة
 أطلقت نارا عليها.. بندقية

 اسم ريتا كان عيداً في فمي
 جسم ريتا كان عرساً في نمي
 وأنا ضعت بريتا ... سننتين.
 وهي نمت فوق زندي سننتين
 وتعاهدنا على أجمل كأس , واحترقنا
 في نبيذ الشفتين
 وولدنا مرتين !
 آه.. ريتا
 أي شيء ردّ عن عينيك عيني
 سوى إغفاءتين
 وغيوم عسلية
 قبل هذي البندقية!
 كان يا ما كان
 يا صمت العشيّة
 قمري هاجر في الصباح بعيداً
 في العيون العسلية
 والمدينة
 كنت كل المغنين, وريتا
 بين ريتا و عيوني.. بندقية

参考 URL 詩と音楽

▲「リタ ワ ブンドキーヤ」(リタと小銃)

マフムード・ダルウィーシュの詩「リタと小銃」、作曲と歌はレバノン人の「吟遊詩人」マルセル・ハリーフエで、彼はダルウィーシュの詩を数多く歌っている。リタは詩人が若い頃に愛した実在するユダヤ人女性と言われている。

[مارسيل خليفة rita and the rifle - بحث Google](#)

[ريتا والبندقية - بحث Google](#) (アラビア語原文付き)

「ジャワーズツサファリ」

マフムード・ダルウィーシュの詩とマルセル・ハリーフエの演奏。

[محمود درويش جواز السفر - بحث Google](#)

詩のアラビア語原文と英語訳

[Poems Found in Translation: Mahmoud Darwish: Passport \(From Arabic\) \(poemsintranslation.blogspot.com\)](#)

▲古典的な音楽

「ランマー バダー ヤタサンナー」

歌っているのはシリア人歌手リナ・シャマーミアン。

[لما بدأ ينشئ ترجم - بحث Google](#)

「ヤー ファジュール ランマー タトゥル」

ワアド・ブーハッスーンはシリアの音楽家でウード奏者。20世紀前半の古い歌を新たに歌い直したもの。

[وعد بو حسون - بحث Google](#)

[يا فجر لما تطل - Song Lyrics and Music by نهوند arranged by tarabtarab on Smule Social Singing app](#)

▲「ビ - サラーハティン」

愛の歌。歌っているアビール・ニアマはレバノンの音楽家。

[Abeer Nehme - Bi Saraha | عبير نعمة - بصراحة \(youtube.com\)](#)

▲「アヴェ・マリア」

アラビア語とシリア語(アラム語)の字幕が付いた動画。

歌っているのはマージダ・アッルーミー

[shlom lekh maryam - بحث Google](#)

▲パレスチナのラップ

「フィラスティーン アルド カナーン」

アラビア語/英語字幕付き(切り替え可能)

[Ganainy: Canaan \(Prod. Ahmed Ezz Eldin\) مترجمة \(youtube.com\)](#) | الجنايني: فلسطين ارض كنعان [ارض كنعان](#)

「アフーヤー フィラスティーニー」

アラビア語のラップ。

英語字幕付き

[Mostafa Elnesr - Akhoya Palestinian \(Official Audio\) \(youtube.com\)](#) | مصطفى النسر - اخويا فلسطيني

▲ユーナーニー姉妹のメッセージ

妹の歌手ファヤと姉のテレビ司会者リーハーンはスウェーデン国籍をもつシリア人。

シリア戦争中の2014年に発表されて評判になった動画。

英語字幕付き

[To Our Countries لبلادي \(youtube.com\)](#)

▲「ベイルート」

「ベイルートのために心から平和を願う」という歌詞で始まる1989年に発表された曲。

歌っているのはファイルーズ。

アラビア語・英語字幕付き

[ليبروت من ظلي سلام فيروز ترجم - بحث Google](#)